

厚生労働科学研究費補助金（政策科学総合研究事業（統計情報総合研究））
分担研究報告書

統計を用いた大災害からの復興の分析（保健分野）

—統計数値の変化による影響の把握—

研究分担者 加藤 昌弘 愛知県健康福祉部 保健医療局長
研究協力者 近藤 良伸 愛知県健康福祉部 健康対策課長
研究代表者 橋本 修二 藤田保健衛生大学医学部衛生学講座教授

研究要旨 大災害からの復興の分析に向けて、保健分野における公表済みの統計資料（地域保健・健康増進事業報告書及び保健師領域調査）を用いて、被災5県を対象に自治体別事業報告数の推移を観察し、東日本大震災等が及ぼした保健事業への影響を検討した。結果、栄養指導、運動指導、精神保健福祉相談の3分野における震災前後の被指導延人員数の変化は、保健所表及び市区町村表のいずれにおいても震災による数値変化が認められた。保健所表と市区町村表の比較では、観察分野により、自治体によっては両表の間で変化の様相に違いが認められたが、その理由については、業務による実施主体の違いなど更なる検討が必要と思われた。また、サービス提供者である保健師数については、常勤数については保健所表では微減傾向、市区町村表では微増傾向、非常勤数については、双方とも増加傾向となっており、震災前後で明らかな変化が認められた。これらの結果より、大規模災害等が発生した場合、保健事業統計により提供される保健所表と市区町村表双方の事業実績を組み合わせて観察することにより、震災等が及ぼす保健分野への影響をある程度把握することが可能であると考えられた。

A. 研究目的

2011. 3. 11の東日本大震災発生から、すでに4年近い月日が過ぎ去った。甚大な被害を被った各々の自治体は、地震発生直後より被災者の人命救助、健康確保を最優先に、様々な対策に取り組んでこられ、その取り組み状況の一端を、各自自治体のホームページで公表している¹⁻³⁾。

改めて言うまでもないが、我々の研究班の目的は、班名が示すとおり、大震災を始め、大規模災害等が及ぼす既存統計への影響を検討することである。一旦、大災害が発生した場合、規模や種類、発生場所や時期・時刻によってその影響の程度は異なるであろうが、規模が大きければ大きい程、多方面に影響を及ぼすものと想定され、被災地域に暮らす人々の日常生活に及ぼす影響も大となり、その結果、保健・医療分野の統計数値にも何らかの変化を来すであろうと推測される。

そこで、保健分野において利用可能と考えられる保健統計資料の一部を参考にし、保健指導や相談という観点から、災害発生前後の実績数値を観察することにより、災害等が及ぼす影響や復旧・復興の変化を検討することとした。

併せて、統計数値に映し出されると想定される数値変化から、既存保健統計資料の有用性とその限界についても検討することを目的とした。

B. 研究方法

利用した資料は、地域保健・老人保健事業報告書、地域保健・健康増進事業報告書及び保健師領域調査であり、各々2005～2007年、2008～2014年、2009～2014年である。

地域保健・老人保健及び地域保健・健康増進事業報告書については、老人保健法の廃止に伴い、健康づくりに関する事業等が老人保健法から健康増進法に位置づけが変更されたことによ

り名称が変更されたものであり、報告書の中身としては大部分が継承されている。

本年度の研究においては、昨年度同様、上記で示した資料を利用し、我々が震災による影響が把握可能と考える項目、すなわち保健所及び市区町村が実施する栄養指導、運動指導及び精神保健相談の被指導実人員及び延人員を、その検討項目とした。

検討対象自治体については、昨年度は全国47都道府県の内、東北地方及びその近隣11道県としたが、本年度は、対象を昨年度の結果も踏まえ震災被害の大きかった太平洋に面した4県（岩手県、宮城県、福島県、茨城県）及び東日本大震災翌日に発生した地震（長野県北部地震）により被災した長野県の計5県とし、地震発生前後の各統計数値の推移を中心に検討した。併せて、保健師領域調査に関しても、常勤、非常勤の保健師数について、震災被害の大きかったとされる5県においてその推移を検討した。

具体的には、栄養指導、運動指導及び精神保健相談の被指導実人員及び延人員については、平成17年度から21年度までの各年の数値を平均したものを震災前平均値（以下、平均値）とし、22年度から24年度の数値については、そのまま利用した。また、保健師数については、21年度から26年度までの数値をそのまま利用した。

なお、平成22年度の地域保健・健康増進事業報告書については、東日本大震災の影響により、保健所表に基づく全国、都道県数値には、宮城県のうち仙台市以外の保健所が含まれていない。また、同様の理由により、市区町村表に基づく全国、都道県数値には、岩手県の一部の市町村（釜石市、大槌町、宮古市、陸前高田市）、宮城県のうち仙台市以外の市町村、福島県の一部の市町村（南相馬市、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯舘村、会津若松市）が含まれていない。

（倫理面への配慮）

本研究では、連結不可能匿名化された既存の

統計資料のみを用いるため、個人情報保護に係る問題は生じない。

C. 研究結果

1. 栄養指導の被指導延人員について

1-1. 保健所表について

保健所が実施した栄養指導の被指導延人員の推移を表1に示す。

全体的には、観察した5県の平成24年度の数値は、平均値と比較し一定の傾向は認められない。観察した5県の22年度から24年度の3年間の推移では、明らかな数値変動が見られた福島県で、被指導延人員総数が平成22年度から平成23年度に増加し、24年度に戻るといった状況が認められた。その増加の主な要因としては、妊産婦・乳児を除いた20歳以上（以下、20歳以上）の集団での被指導延人員が主であった。一方、妊産婦への被指導延人員については、集団において被指導延人員が23年度、24年度と減少していたが、乳幼児の被指導延人員では、個別、集団ともに23年度に減少し、24年度に戻るといった結果であった。

他の4県においては、明らかな傾向は見られないが、長野県では福島県と逆に、被指導延人員総数が23年度に減少し24年度に22年度を超えて増加するという状況であった。その増加の主な要因としては、20歳以上の集団での被指導延人員が主であった。

次に、栄養指導については、訪問による指導も行っていることから、同様にその推移を表2に示す。全国の被指導延総数をみると、ここ数年やや増加していようにもみえるが、明らかな傾向はみられない。5県の中では、福島県において、被指導延人員が23年度に増加し、24年度には22年度並みに戻るといった状況であった。

1-2. 市区町村表について

まず、市区町村が実施した栄養指導の被指導延人員の推移を表3に示す。

観察した5県の傾向として、強いて言えば、平成24年度の数値は平均値に近づきつつある

傾向が認められる。また、各項目別にみても、妊産婦及び乳幼児への被指導延人員では、平均値並みもしくはそれ以上という県も多くあるようであるが、その一方で、被指導延人員総数の3割程度を占める妊産婦。乳幼児を除いた20歳以上の被指導延人員は、24年度の数値が平均値を大きく下回っている県もみられる。

観察した5県の22年度から24年度の3年間の被指導延人員総数の推移では、岩手県、茨城県では22年度から23年度に増加し、24年度には減少していたが、福島県では22年度から24年度に増加していた。ただ、多くの県で、妊産婦、乳幼児の被指導延人員は増加する傾向が認められた。

次に、保健所表同様、訪問による栄養指導の推移を表4に示す。全国の被指導延総数をみると、ここ数年やや増加している傾向が認められる。訪問による被指導延人員は、訪問外で実施した数値に比較してかなり少ないものの、5県の中では、岩手県、福島県、茨城県で被指導延人員が22年度から23年度に増加し、24年度に戻るという結果であった。

2. 運動指導の被指導延人員について

2-1. 保健所表について

保健所が実施した運動指導の被指導延人員の推移を表5に示す。昨年度の報告同様、全国的には、集団、個別、また年齢に限らず、傾向らしきものは認められず、敢えて言えば、僅かながら減少傾向が認められる。観察した5県では、被指導延べ人員総数は、平均値に比べ減少する傾向であり、22年度から24年度にかけても、数値としての明らかな変動は見られない。

2-2. 市区町村表について

市区町村が実施した運動指導の被指導延人員の推移を表6に示す。全国的には、個別、集団ともに20歳以上では横ばいもしくは増加傾向であり、その傾向は集団において明らかである。観察した5県では、茨城県を除く4県において、24年度における被指導延人員の22年度から24年度の推移については一定の傾向は見られない。

3. 精神保健福祉相談の被指導人員について

3-1. 保健所表について

保健所が実施した精神保健福祉相談の被相談実人員及び延人員総数を表7に示す。

全国的な傾向としては、実、延べ双方とも、ここ数年横ばい傾向が認められる。項目別では、老人精神や社会復帰で若干増加傾向がみられ、心の健康づくりをでは増加傾向が顕著である。

観察した5県では、平成24年度の被指導実人員は、平均値より低いか若干上回る程度の数値であるにも拘わらず、被指導延人員は大きく増加している県もあり、その傾向は福島県、茨城県で明らかである。22年度から24年度への項目別推移では、概ね5県とも心の健康づくりの被指導延人員が増加しており、特に福島県、茨城県でその傾向が顕著である。加えて、福島県、茨城県においては、老人精神保健が、さらに福島県では社会復帰やアルコールの被指導延人員の増加が認められる。

次に、精神保健福祉については、訪問による指導も行っていることから、同様にその推移を表8に示す。

全国的な傾向としては、実、延べ双方ともここ数年横ばいもしくは減少傾向が認められる。項目別では、心の健康づくりを除き、減少傾向または横ばいという状況である。

観察した5県では、24年度の数値は、平均値並み、もしくは若干上回る程度の変動である。また22年度から24年度の項目別推移については、福島県、茨城県では、22年度から23年度に増加し、24年度に戻っており、一方岩手県のように23年度に減少し、24年度に戻る県もみられた。

3-2. 市区町村表について

市区町村が実施した精神保健福祉相談の被相談実人員及び延人員総数を表9に示す。

全国的な傾向としては、実、延べ双方とも、ここ数年は横ばいもしくは増加傾向が認められる。項目別では、心の健康づくり項目については増加傾向が明らかであるが、その他の項目は一

定の傾向は認められない。

観察した5県では、平成24年度の被指導実人員は、平均値並みもしくは若干の増加傾向であるが、被指導延べ人員は増加傾向がより明らかであり、特に福島県で顕著となっている。

22年度から24年度にかけての項目別推移では、岩手県、福島県において、23年度に心の健康づくり項目の増加がみられたが、24年度には減少傾向が認められる。また、福島県では、老人精神保健や社会復帰の項目において、22年度から24年度にかけて被指導延べ人員が増加傾向にある。

次に、訪問による指導についての推移を表10に示す。

全国的な傾向としては、実、延べ双方とも、ここ数年横ばいもしくは微増傾向が認められる。項目別では、すべての項目で、横ばいまたは増加傾向という状況であり、増加については、心の健康づくり項目で顕著である。

観察した5県では、平成24年度の被指導実人員は、茨城県を除き増加傾向であり、被指導延べ人員も同様の傾向である。

22年度から24年度にかけての項目別推移では、岩手県、福島県において、23年度に心の健康づくり項目の増加がみられたが、24年度には若干の減少傾向が認められる。また、福島県では、老人精神保健やアルコールの項目において、22年度から24年度にかけて被指導延べ人員が増加傾向にある。

4. 保健師の常勤、非常勤数について

保健師の常勤数については、その年次の5月1日現在の数を示しており、非常勤数については、その前年度の非常勤保健師が活動した合計時間を常勤保健師の1日あたり勤務時間数で換算した数を表している。

4-1. 都道府県の保健師数について

都道府県別の常勤数及び非常勤数を表11に示す。全国的に見ると、常勤数については、ここ数年は概ね現状維持もしくは若干の増加となっている。非常勤数については、平成21~23年

にかけ大幅に増加しており、その後も増加傾向が続いている。観察した5県では、岩手県を除き、他の4県では常勤数が増加している。非常勤数については、福島県、長野県で、24年度をピークに減少傾向であるが、茨城県では24年度以降増加傾向にある。

4-2. 市区町村別の保健師数について

市区町村別の常勤数及び非常勤数を表12に示す。平成24年の集計より所属区分の変更があり、若干推移が紛らわしい項目もあるが、常勤数及び非常勤数のいずれも増加傾向が認められ、非常勤数に関しては、平成23年以後その傾向が顕著である。所属別では、平成24年以後、本庁及び市町村保健センターとその類似施設以外の保健師数が増えている傾向が認められる。

観察した5県では、岩手県を除き、常勤数は前年を上回っており全国的な傾向と概ね同様である。一方、非常勤数については、岩手県と長野県で前年を上回ったものの、他の3県は前年を下回り、特に福島県では約3割減の数値となっている。

5. 県別、保健所表と市区町村表について

各県別の保健所表と市区町村表を、図1~5に示す。

5-1. 岩手県(図1-1, 2)

岩手県では、保健所表及び市区町村表の、保健師を除いた各項目24年度総数の数値は、平均値との比較では、一定の傾向は見られない。保健所表では、保健師を除き各項目で22年度から23年度にかけて減少し、24年度に増加する傾向が認められ、市区町村表では、22年度から23年度にかけて増加し、24年度に減少する傾向が認められる。保健師の非常勤数においては、保健所表では24年に大きく増加し24年度に減少し、市区町村表では24年度に減少し25年に増加と、保健所表と市区町村表の間で違いが生じている。

5-2. 宮城県(図2-1, 2)

宮城県では、保健所表及び市区町村表とも、

保健師を除いた各項目 24 年度総数の数値は、平均値と比較して同等あるいは高値となっている傾向が見られる。保健所表では、各項目で 23 年度から 24 年度にかけて増加する傾向が認められ、市区町村表も同様である。保健師数については、保健所表では常勤数が 23 年度から 26 年度にかけ増加している。市区町村表では 22 年度から 25 年度にかけ増加し 26 年度に減少となっている。

5-3. 福島県 (図 3-1, 2)

福島県では、保健所表及び市区町村表の、保健師を除いた各項目 24 年度総数の数値は、平均値と比較して同等あるいは高値となっている傾向が見られる。保健所表と市区町村表のいずれも、22 年度から 23 年度に増加し、24 年度に減少する傾向が認められるが、訪問以外の精神保健相談の被指導人員に関しては、実人員に変化に比較し、延人員が大きく増加している。

保健師数については、非常勤数において、保健所表では 24 年度に大きく増加し 25 年度に減少、市区町村表では 25 年度まで増加し 26 年度に減少と、保健所表と市区町村表の間で 1 年のずれが生じている。

5-4. 茨城県 (図 4-1, 2)

茨城県では、保健所表及び市区町村表の保健師を除いた各項目 24 年度総数の数値は、平均値と比較して同等あるいは若干低値となっている傾向が見られる。保健所表では 22 年度から 23 年度に減少し、24 年度に増加する傾向が、市区町村表では 22 年度から 23 年度に増加し、24 年度に同等もしくは減少する傾向が認められる。

保健師数については、非常勤数において、保健所表では 24 年度から 26 年度にかけ大きく増加し、市区町村表では 23 年度から 25 年度にかけ増加し 26 年度に減少と、保健所表と市区町村表の間で違いが生じている。

5-5. 長野県 (図 5-1, 2)

長野県では、保健所表と市区町村表のいずれも、保健所表及び市区町村表の保健師を除いた各項目の 24 年度総数の数値は、平均値と比較して同等あるいは若干高値となっている傾向が

見られる。両表とも 22 年度から 23 年度にかけては同等程度であり、24 年度にかけても余り大きな変化は認められない。ただし、両表とも訪問外、訪問いづれも精神保健相談の被指導延べ人員が、増加した状態となっている。

保健師数については、非常勤数において、保健所表では、23 年度から 25 年度にかけて見られなかったが、市区町村表では 23 年度から 26 年度にかけて増加が続いている。

D. 考察

本研究は、大規模災害等が発生した場合に保健統計上に表れる数値変化を把握し、その結果から保健統計資料の有用性を示すとともに、よりの確な指標の提案を目的に 3 年間に亘り実施したものである。

本年度の研究では、昨年度に行った研究成果に災害発生後 2 年目のデータを追加できたことにより、昨年度の報告書で示した保健統計上に表れた大規模災害等発生後の健康影響やそれに対応して実施された行政サービスが、その後どのように推移したかが明らかとなり、昨年度の結果をより明確化することが可能になったと考えられる。

また、検討方法については、方法で述べた通り、資料として用いた地域保健・老人保健事業報告書、地域保健・健康増進事業報告の閲覧地域保健篇に含まれている各事業項目別の保健所表及び市区町村表を、基本特別な手を加えることなくそのまま利用し、自治体別にその年度推移を観察している。ただし、保健所表には都道府県型保健所だけでなく、特別区を始めとし保健所を設置する全ての自治体保健所の数値が含まれるため、保健所を設置する市区町村においては、保健所表と市区町村表の双方に計上されることとなり、都道府県単位で各自治体の状況を推測する際には注意を要する。

それに加え、地域保健法の施行以降、各種事業は身近な市区町村に移行が進んでいる中、本研究で観察した事業項目は、都道府県型保健所のみが実施するもの、市区町村のみが実施する

もの、あるいは双方が実施するものと、事業割りになっており、災害等による健康影響を項目別に事業実績から把握する場合には、その項目の実施主体は都道府県か市区町村かを承知した上で、その結果を読み取る必要があるであろう。ただし、東日本大震災のような非常時においては、被災者対策として為された保健事業が、平常時同様に明確に区分けされ実施されたとは到底考えられず、両者がある程度の期間同様な事業を実施したと考えるのが妥当であろう。これらの点を承知した上で、栄養、運動項目の結果表に関して、昨年度の結果においては、各々の被指導延人員総数の内訳において、市区町村業務となっている妊産婦・乳幼児に関しては敢えて表には示していなかった。しかし、本年度の結果表では、妊産婦、乳幼児への被指導延人員数を示したが、その理由としては、妊産婦、乳幼児の延人員は平均値と比較することにより、復興程度、あるいは原発による放射能被害の影響を間接的に表現する可能性があるのではとの考えからである。

結果に関し、すでに方法で記したように、宮城県の平成 22 年度の統計数値は、保健所表及び市区町村表のいずれも仙台市以外報告されていない状況であることから、宮城県の 22 年度から 24 年度の推移については、他の 4 県とは異なることはやむを得ないものと考えている。

本年度については入手可能であった統計資料が地震発生後 2 年目までとなったことから、地震発生により表れた影響を統計上の数値変化からある程度の信頼性を持って推測することが可能であった。すなわち、発生前、後 1 年、2 年とより長い年月の経過の中で統計数値の推移を観察することにより、災害等により表れた統計数値の変化が、単なる偶然の変化ではなく、その事象に起因する変化かどうかの判断をより高い確信を持ってし得るものと考えからである。

さらに、地震発生前、発生直後 1 年、2 年の統計データが得られたことで、各々の観察項目の数値推移から、各々の地域が地震発生前の平常時と比較し、今どのような状況にあるかも検

討することも可能であった。そして、保健事業実績の推移は、発生した大規模災害等が公衆衛生へ及ぼす影響をどこまで表すのか、言い換えると、今回本研究で用いた資料である保健事業報告は、地震等による地域影響をどこまで表現するのであろうかということである。

本年度も昨年度と同様、事業項目別に統計データの推移を検討したが、昨年度に引き続き対象とした 5 県は、地震の揺れに伴う被害については、程度の差は若干あるにしろほぼ同等と考えても良いと思われる。しかし、津波による被害は長野県を除く 4 県のみであり、さらに原発による長期に亘る影響は、福島県が主であり、茨城県、宮城県の影響はさほど大きくないように思われる。すなわち、観察した 5 県も、必ずしも今回の震災関連の被害影響は同一ではなく、統計数値を検討する際には十分な考慮が必要となる。

そこで、本年度は、県別に保健所表と市区町村表についても検討を行った。その内、宮城県は、先に述べた通り 22 年度の統計データ数値が全て揃っておらず推移の判断が難しいところである。ただ、24 年度の数値が概ね平均値に戻っていることから、ある程度、保健事業が平常時に戻りつつあることを推測させる。

次に、福島県は、精神保健相談の被指導人員において、22 年度から 24 年度の推移に関し、実人員に変化に比べ延人員が大きく増加しており、指導人員当たりの相談回数が増えていることが考えられる。先にのべた通り、福島県は、地震、津波被害に加え原発に関する影響もあり、事例による相談内容の困難さがその一因になっていることを推測させる。

また、長野県を除いた 4 県においては、保健師の非常勤の数が、市区町村表で、災害発生後から増加する傾向が続いていたが、それも一段落した状況がみられており、その傾向から判断すれば、市区町村においては、保健事業に関してはある程度落ち着きを取り戻していることが推測される。

昨年度の報告書でも述べたが、保健統計にお

いて把握できる数値は、サービスを提供する側と受ける側のバランスによってもたらされた実績である。それ故、保健統計から得られる情報を基に、その事象について何らかの推測を行う場合は、そのサービスの実施（提供）状況を十分考慮しなければ、結果として誤った判断に導かれることが起こり得ると考えられ注意が必要である。

2011年3月に発生した東日本大震災は、地震の規模も含め未曾有の災害であったことは言うまでもなく、当然のことながら、被災地域においては、サービス提供側である自治体各々も被災者であった。その為、保健サービスの提供は、いわゆる外部からのマンパワー応援の多寡によってその供給能力が左右されたことは想像の範囲内であり、実際の受け手である住民の需要にどれだけ応えられたかも定かではない。これらのことは災害の規模が大きければ大きい程、また、その範囲が広がれば広い程、需要と供給のバランスを考えれば結果に影響を及ぼすものと考えられる。

本研究では、過去の報告例を参考に、主に保健サービスを災害影響の観察項目としていることから、提供の主役である保健師がその任を担っているとの考えにより、その供給能力を測る指標は保健師数であると判断した。しかしながら、非常事態とはいえ自治体各々が常勤保健師を急激に増やすことは考えにくく、実際上も不可能であろうとすれば、急場の措置としては非常勤の数を増やすことで対応を考えるのが一般的と思われる。本研究で明らかになったように、市区町村表の保健師数によれば災害発生後に明らかに非常勤数は増加しており、災害後の対応に従事したのと考えられるが、唯一、岩手県の市区町村表のみが非常勤数が増えていない。その理由としては、当時を思い起こせば、岩手県の各市区町村では保健師の非常勤を募集したものの、人材の確保が十分できなかったと聞いたように記憶している。

また、観察した項目の中では、市区町村が事業主体である妊産婦・乳幼児の栄養と運動の指

導については、妊産婦、乳幼児とも24年度の数値は平均値と比較して、岩手県でやや低値を示してはいるが、他の県では概ね同等程度である。また、各々に22年度から24年度に向けては増加する傾向にあり、実人員ではないものの全体としては震災前に戻る過程にあると推測される。ただ、福島県において、20歳未満の被指導延人員が他県とは異なる推移を示しており、24年度においては、原発災害により子供の屋外遊びが一部制限されている状況にあったことから、子供の健康に関する不安増の表れが影響しているのかも知れない。

3年間に亘り、災害に伴う保健事業に対する影響を、公表済み保健統計資料のみを持って検討を行った。結論としては、評価する際の注意点として、災害に際して起こった地域の実情、本研究でいえば、地震の揺れの影響だけか、津波の影響は有ったのか無かったか、原発の影響の有無等を十分考慮すること、観察する統計データに関しては、観察項目の事業の成り立ちを確認すること等であろう。これらのことを考慮し、統計上の数値変化を観察すれば、災害等が保健事業に及ぼす影響をある程度評価することは可能と考える。

ただし、その前提として、災害発生時の実績計上が統一的な判断の下で為されていること、例えば、一つの事業を共同して行った場合に実績をどのように計上するか等、統計を作成する上での基本的な点は担保されることが必要であろう。

3年間という期間ではあるが、観察した資料から明らかになったことは、栄養・運動の内訳である、妊産婦、乳幼児の被指導延人員、及び保健師非常勤数の推移から判断して、被災地域は平常時に近い状態へ戻りつつあるということである。その一方で、精神福祉相談の被指導延べ人員から見ると、特に福島県においては平常時と異なる状況が未だ続いている事も推測される。

やや過大評価かも知れないが、本研究により大きな災害等の発生により、様々な形で保健統

計上にその影響が表れ、その推移を丁寧に観察することにより地域の実情をある程度推測させる根拠になることが示唆された。今後においては、事業実績を計上する項目内容の充実、例えば事業毎に実人員を追加するとか、災害発生時には計上項目を一時的に再掲追加する等、平常時の報告内容だけでは影響を的確に把握するには限界があるように思われる。今の時代、PDCAサイクルを適用し、事業評価を実施する際に統計数値が活用される機会も増えている状況においては、統計資料の活用を広げるような臨機応変な集計のあり方を導入することが、将来において統計資料がより有用なツールになるものとするが、いかがであろうか。

E. 結論

保健分野における大災害からの復興の分析に向けて、公表済み保健統計資料を用いて災害等の影響について検討した。結果、観察した栄養指導、運動指導の2分野における震災前後の被指導延人員の変化では、自治体により違いがあるものの、直後には増加し、徐々に震災前に戻っていく傾向が認められる。その一方で、精神保健福祉相談項目については、先の2項目と同様な変化である自治体も認めるが、震災後に大きく増加し、依然としてその状態が続いている自治体もあった。その変化の違いは、被害状況による違いが要因となっていることが推測された。これらの結果より、大規模災害等が発生した場合、その影響が保健統計上に表れ、災害状況を考慮した丁寧な観察により、ある程度地域の実情を読み取ることが可能となることが示唆された。

引用文献

- 1) 宮城県. 東日本大震災～保健福祉部災害対応・支援活動の記録～, 2012. 12.
<http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/daisinsaikiroku-2.html>
(2015. 2. 11 アクセス可能)
- 2) 福島県. 東日本大震災の記録と復興の歩み, 2013. 3.
https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec_file/koho/e-book/index.html (2015. 2. 11 アクセス可能)
- 3) 岩手県. 東日本大震災津波における避難者支援活動記録集, 2014. 01.
<http://www.pref.iwate.jp/shien/link/022254.html> (2015. 2. 11 アクセス可能)

F. 研究発表

1. 論文発表
なし。
2. 学会発表
なし。

G. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

1. 特許取得
なし。
2. 実用新案登録
なし。
3. その他
なし。

表1 保健所が実施した栄養指導の被指導延人員、保健所、個別一集団・対象区分別

年度	総数	妊産婦	乳幼児	注1)20歳未満		注1)20歳以上		個別総数	妊産婦	乳幼児	注1)20歳未満		注1)20歳以上		集団総数	妊産婦	乳幼児	注1)20歳未満	注1)20歳以上
				注1)20歳未満	注1)20歳以上	注1)20歳未満	注1)20歳以上				注1)20歳未満	注1)20歳以上							
(H17～21年)平均値	1,366,521	63,908	650,956	64,601	587,056	374,812	15,415	221,086	15,398	122,914	991,709	48,493	429,871	49,203	464,142				
H22年	1,356,608	67,664	728,922	55,730	504,292	376,298	20,191	245,731	6,759	103,617	980,310	47,473	483,191	48,971	400,675				
H23年	1,270,027	56,540	705,316	53,407	454,764	346,662	17,953	230,772	5,208	92,729	923,365	38,587	474,544	48,199	362,035				
H24年	1,259,633	59,690	720,807	47,498	431,638	340,778	20,274	232,990	4,808	82,706	918,855	39,416	487,817	42,690	348,932				
(H17～21年)平均値	7,761	114	520	1,272	5,900	1,326	2	266	64	1,021	6,435	169	255	1,233	4,879				
H22年	10,659	142	1,190	3,788	5,539	1,121	-	728	207	186	9,538	142	462	3,581	5,353				
H23年	10,096	174	1,494	2,119	6,309	1,282	-	949	34	299	8,814	174	545	2,085	6,010				
H24年	9,846	65	1,366	1,996	6,419	1,251	2	749	44	456	8,595	63	617	1,952	5,963				
(H17～21年)平均値	13,656	2,159	6,678	509	4,310	5,247	260	4,028	35	923	8,409	1,899	2,650	474	3,386				
H22年	11,866	1,932	6,656	412	2,866	5,760	321	4,601	171	667	6,106	1,611	2,055	241	2,199				
H23年	11,105	1,657	6,426	276	2,746	5,602	268	4,184	36	1,114	5,503	1,389	2,242	240	1,632				
H24年	12,191	2,176	6,339	692	2,984	5,494	312	4,002	80	1,100	6,697	1,864	2,337	612	1,884				
(H17～21年)平均値	17,648	380	6,767	458	10,043	7,716	169	3,869	42	3,636	9,932	211	2,898	415	6,408				
H22年	17,024	468	7,031	378	9,147	7,563	4	3,946	150	3,463	9,461	464	3,085	228	5,684				
H23年	24,649	499	5,254	242	18,654	7,020	130	2,957	12	3,921	17,629	369	2,297	230	14,733				
H24年	17,626	204	7,994	194	9,234	6,934	20	4,206	107	2,601	10,692	184	3,788	87	6,633				
(H17～21年)平均値	14,063	14	247	622	13,183	2,342	8	77	175	2,085	11,721	8	170	447	11,098				
H22年	11,475	20	331	501	10,623	1,652	20	142	101	1,389	9,823	-	189	400	9,234				
H23年	10,365	2	370	678	9,315	2,003	-	37	555	1,411	8,362	2	333	123	7,904				
H24年	11,704	18	101	657	10,928	2,143	1	17	303	1,822	9,561	17	84	354	9,106				
(H17～21年)平均値	32,955	2,695	4,316	2,638	23,307	6,295	699	48	275	5,273	26,661	1,996	4,268	2,363	18,034				
H22年	27,947	3,377	5,296	1,136	18,138	5,178	1,051	5	16	4,106	22,769	2,326	5,291	1,120	14,032				
H23年	25,728	4,060	5,219	731	15,718	4,805	1,673	1	10	3,121	20,923	2,387	5,218	721	12,597				
H24年	36,458	7,135	4,689	973	23,661	5,808	1,908	2	49	3,849	30,650	5,227	4,687	924	19,812				

注1)20歳未満及び20歳以上(妊産婦・乳幼児を除く。)

表2 保健所が実施した訪問による栄養指導の被指導延人員・医療機関等へ委託した被指導延人員、保健所、対象区分別

(単位:人)

年度	総数	妊産婦	乳幼児	注1)20歳未満	注1)20歳以上	委託総数	妊産婦	乳幼児	注1)20歳未満	注1)20歳以上
(H17～21年)										
全国	8,864	1,590	2,443	47	4,783	2,444	1,142	1,274	3	67
平均値	15,406	3,306	4,226	163	7,711	5,562	2,829	2,727	-	6
H22年	12,253	2,841	4,113	55	5,244	5,443	2,645	2,791	-	7
H23年	16,364	4,573	5,811	122	5,858	5,469	2,758	2,711	-	-
(H17～21年)										
岩手県	7	-	-	-	7	-	-	-	-	-
平均値	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
H22年	17	-	2	14	1	-	-	-	-	-
H23年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(H17～21年)										
宮城県	849	122	713	3	11	869	191	668	3	9
平均値	785	5	780	-	-	-	-	-	-	-
H22年	723	4	716	-	3	-	-	-	-	-
H23年	779	3	765	-	11	-	-	-	-	-
(H17～21年)										
福島県	715	20	41	8	664	-	-	-	-	-
平均値	563	4	5	97	457	6	-	-	-	6
H22年	884	1	5	-	878	-	-	-	-	-
H23年	538	1	9	6	522	-	-	-	-	-
(H17～21年)										
茨城県	82	-	2	8	75	-	-	-	-	-
平均値	225	-	29	-	196	-	-	-	-	-
H22年	205	-	-	14	191	-	-	-	-	-
H23年	616	-	-	-	616	-	-	-	-	-
(H17～21年)										
長野県	276	12	18	-	268	-	-	-	-	-
平均値	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H22年	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-
H23年	176	1	-	15	160	-	-	-	-	-

注1)20歳未満及び20歳以上(妊産婦・乳幼児を除く。)

表3 市区町村が実施した栄養指導の被指導延人員、市区町村、個別・集団・対象区分別

年度	総数	妊産婦		乳幼児		注1)20歳未満	注1)20歳以上	個別総数	妊産婦	乳幼児		注1)20歳未満	注1)20歳以上	集団総数	妊産婦	乳幼児	注1)20歳未満	注1)20歳以上	
		総数	乳幼児	総数	乳幼児					総数	乳幼児								
(H17～21年)																			
平均値	5,091,085	327,427	2,958,151	224,918	1,580,589	1,679,867	148,799	1,140,116	22,599	368,354	3,411,218	178,628	1,818,035	202,319	1,212,235				
H22年	4,891,551	307,755	2,949,594	206,192	1,428,010	1,606,194	140,009	1,124,869	11,851	329,465	3,285,357	167,746	1,824,725	194,341	1,098,545				
H23年	4,916,740	307,370	2,983,157	205,947	1,420,266	1,647,868	153,282	1,132,234	12,084	350,268	3,268,872	154,088	1,850,923	193,863	1,069,998				
H24年	4,936,845	305,510	2,981,907	247,275	1,402,153	1,651,010	152,098	1,134,424	18,085	346,403	3,285,835	153,412	1,847,483	229,190	1,055,750				
(H17～21年)																			
平均値	85,812	4,059	37,986	8,819	34,948	31,312	2,113	23,476	527	5,196	54,500	1,947	14,511	8,291	29,752				
H22年	60,447	2,459	24,348	6,668	26,972	21,370	1,291	14,599	529	4,951	39,077	1,168	9,749	6,139	22,021				
H23年	66,487	2,823	27,291	7,015	29,358	23,673	1,748	14,850	601	6,474	42,814	1,075	12,441	6,414	22,884				
H24年	62,124	3,329	28,368	5,229	25,198	24,859	2,541	15,558	360	6,400	37,265	788	12,810	4,869	18,798				
(H17～21年)																			
平均値	125,554	7,241	69,187	7,291	41,835	41,509	3,664	29,464	387	7,994	84,045	3,577	39,723	6,905	33,841				
H22年	11,866	1,932	6,656	412	2,866	5,760	321	4,601	171	667	6,106	1,611	2,055	241	2,199				
H23年	111,642	7,981	69,570	4,094	29,997	42,856	4,655	31,352	238	6,611	68,786	3,326	38,218	3,856	23,386				
H24年	119,932	10,324	71,139	8,217	30,252	47,970	5,050	33,283	597	9,040	71,962	5,274	37,856	7,620	21,212				
(H17～21年)																			
平均値	81,589	4,715	44,016	6,277	26,581	23,060	3,539	14,825	189	4,508	58,529	1,176	29,191	6,088	22,073				
H22年	68,104	5,791	39,644	5,346	17,323	24,859	4,466	14,802	292	5,299	43,245	1,325	24,842	5,054	12,024				
H23年	72,886	7,120	40,399	4,012	21,355	27,391	6,482	15,531	177	5,201	45,495	638	24,868	3,835	16,154				
H24年	77,766	6,755	44,100	6,603	20,308	30,386	5,354	18,662	2,622	3,748	47,380	1,401	25,438	3,981	16,560				
(H17～21年)																			
平均値	107,720	4,520	56,496	4,530	42,175	40,338	2,015	25,265	214	12,844	67,382	2,506	31,231	4,315	29,330				
H22年	102,253	4,344	55,936	3,250	38,723	35,853	1,825	23,785	168	10,075	66,400	2,519	32,151	3,082	28,648				
H23年	113,123	4,693	59,496	2,882	46,052	39,386	1,986	24,537	362	12,501	73,737	2,707	34,959	2,520	33,551				
H24年	106,227	5,594	57,912	3,272	39,449	36,034	2,668	22,359	138	10,869	70,193	2,926	35,553	3,134	28,580				
(H17～21年)																			
平均値	178,634	10,702	90,603	6,230	71,099	56,866	3,443	30,653	262	22,507	121,768	7,259	59,950	5,967	48,592				
H22年	162,588	14,599	87,421	4,740	55,828	45,635	5,401	22,945	198	17,091	116,953	9,198	64,476	4,542	38,737				
H23年	155,915	13,431	85,871	3,819	52,794	46,551	5,487	25,658	118	15,288	109,364	7,944	60,213	3,701	37,506				
H24年	162,499	18,343	85,222	6,333	52,601	53,734	8,047	27,721	243	17,723	108,765	10,296	57,501	6,090	34,878				

注1)20歳未満及び20歳以上(妊産婦・乳幼児を除く。)

表4 市区町村が実施した栄養指導の被指導延人員・医療機関等へ委託した被指導延人員、市区町村、個別一集団・対象区分別

年度	総数	妊産婦	乳幼児	注1)20歳未満		委託総数	妊産婦	乳幼児	注1)20歳未満	注1)20歳以上
				注1)20歳未満	注1)20歳以上					
(H17～21年)										
全国	54,316	15,257	23,728	267	15,063	3,086	1,457	1,551	3	96
平均値										
H22年	69,920	20,986	30,585	191	18,158	5,894	3,008	2,882	-	4
H23年	71,825	20,880	28,366	885	21,694	5,799	2,835	2,956	-	8
H24年	74,520	21,627	29,946	400	22,547	6,029	2,969	3,060	-	-
(H17～21年)										
岩手県	2,001	590	926	14	476	-	-	-	-	-
平均値										
H22年	963	272	363	7	321	-	-	-	-	-
H23年	4,276	158	553	485	3,080	-	-	-	-	-
H24年	1,487	187	299	102	899	-	-	-	-	-
(H17～21年)										
宮城県	1,219	144	816	12	246	869	191	669	3	6
平均値										
H22年	785	5	780	-	-	-	-	-	-	-
H23年	1,330	9	763	-	558	-	-	-	-	-
H24年	2,413	59	1,409	3	942	-	-	-	-	-
(H17～21年)										
福島県	2,912	1,007	1,586	6	315	141	71	68	-	8
平均値										
H22年	4,858	1,585	3,106	4	163	2	-	-	-	2
H23年	5,292	1,561	2,560	7	1,164	-	-	-	-	-
H24年	4,915	1,382	2,744	6	783	-	-	-	-	-
(H17～21年)										
茨城県	772	251	365	29	127	-	-	-	-	-
平均値										
H22年	430	59	168	30	173	-	-	-	-	-
H23年	897	263	381	41	212	-	-	-	-	-
H24年	429	333	63	-	33	-	-	-	-	-
(H17～21年)										
長野県	2,106	278	779	24	1,025	1	-	1	-	-
平均値										
H22年	1,726	310	755	1	660	-	-	-	-	-
H23年	1,770	179	596	6	989	3	3	-	-	-
H24年	1,841	125	702	26	988	-	-	-	-	-

注1)20歳未満及び20歳以上(妊産婦・乳幼児を除く。)

表5 保健所が実施した運動指導の被指導延人員、保健所・個別一集団・対象区分別

(単位:人)

年度	総数	妊産婦	注1)20歳未満	注1)20歳以上	個別総数	妊産婦	注1)20歳未満	注1)20歳以上	集団総数	妊産婦	注1)20歳未満	注1)20歳以上
(H17~21年) 全国	173,048	5,837	3,615	163,596	23,965	622	236	23,107	149,083	5,215	3,379	140,489
平均値	174,852	3,757	2,014	169,081	45,312	415	83	44,814	129,540	3,342	1,931	124,267
H22年	167,365	4,175	1,851	161,339	50,707	390	125	50,192	116,658	3,785	1,726	111,147
H23年	163,254	3,134	1,392	158,728	22,950	352	91	22,507	140,304	2,782	1,301	136,221
H24年												
(H17~21年) 岩手県	1,060	-	334	926	95	-	-	95	984	-	334	850
平均値	1,172	-	377	795	68	-	58	10	1,104	-	319	785
H22年	1,378	-	642	736	23	-	20	3	1,355	-	622	733
H23年	485	-	65	420	-	-	-	-	485	-	65	420
H24年												
(H17~21年) 宮城県	2,571	-	689	2,434	80	-	-	80	2,492	-	689	2,354
平均値	531	-	-	531	-	-	-	-	531	-	-	531
H22年	210	-	-	210	102	-	-	102	108	-	-	108
H23年	641	-	56	585	211	-	-	211	430	-	56	374
H24年												
(H17~21年) 福島県	1,238	182	163	1,104	461	182	13	422	777	-	239	681
平均値	468	-	150	318	-	-	-	-	468	-	150	318
H22年	202	-	-	202	3	-	-	3	199	-	-	199
H23年	308	-	8	300	-	-	-	-	308	-	8	300
H24年												
(H17~21年) 茨城県	1,068	-	17	1,061	53	-	2	52	1,015	-	31	1,009
平均値	24	-	-	24	4	-	-	4	20	-	-	20
H22年	102	-	-	102	3	-	-	3	99	-	-	99
H23年	313	-	-	313	6	-	-	6	307	-	-	307
H24年												
(H17~21年) 長野県	2,050	-	23	2,041	88	-	6	87	1,962	-	39	1,954
平均値	2,388	-	-	2,388	136	-	-	136	2,252	-	-	2,252
H22年	1,910	-	8	1,902	192	-	8	184	1,718	-	-	1,718
H23年	1,485	-	-	1,485	81	-	-	81	1,404	-	-	1,404
H24年												

注1)20歳未満及び20歳以上(妊産婦・乳幼児を除く。)

表6 市区町村が実施した運動指導の被指導延人員、市区町村、個別一集団・対象区分別

(単位:人)

年度	総数	妊産婦	注1)20歳未満	注1)20歳以上	個別総数	妊産婦	注1)20歳未満	注1)20歳以上	集団総数	妊産婦	注1)20歳未満	注1)20歳以上
(H17~21年)												
全国												
平均値	1,491,821	47,507	22,816	1,421,497	303,019	11,995	2,475	288,549	1,188,802	35,512	20,342	1,132,948
H22年	1,383,736	40,090	15,549	1,328,097	268,017	14,601	1,475	251,941	1,115,719	25,489	14,074	1,076,156
H23年	1,525,456	40,954	15,499	1,469,003	350,529	15,440	1,867	333,222	1,174,927	25,514	13,632	1,135,781
H24年	1,553,751	37,823	28,598	1,487,330	301,616	14,576	1,274	285,766	1,252,135	23,247	27,324	1,201,564
(H17~21年)												
岩手県												
平均値	24,852	417	541	23,893	2,477	129	311	2,038	22,375	289	230	21,856
H22年	20,737	202	64	20,471	2,028	121	21	1,886	18,709	81	43	18,585
H23年	18,799	593	21	18,185	1,107	223	-	884	17,692	370	21	17,301
H24年	26,637	338	270	26,029	966	203	33	730	25,671	135	237	25,299
(H17~21年)												
宮城県												
平均値	14,361	206	366	13,788	1,467	89	25	1,354	12,894	118	342	12,435
H22年	531	-	-	531	-	-	-	-	531	-	-	531
H23年	25,894	51	-	25,843	1,288	12	-	1,276	24,606	39	-	24,567
H24年	24,678	462	323	23,893	849	17	11	821	23,829	445	312	23,072
(H17~21年)												
福島県												
平均値	32,010	1,300	761	29,949	3,014	801	126	2,163	28,996	499	710	27,786
H22年	45,315	1,597	731	42,987	2,374	1,468	20	886	42,941	129	711	42,101
H23年	54,579	1,589	734	52,256	2,101	1,517	-	584	52,478	72	734	51,672
H24年	57,193	1,301	901	54,991	1,526	867	-	659	55,667	434	901	54,332
(H17~21年)												
茨城県												
平均値	34,996	1,067	262	33,668	981	118	36	827	34,015	948	225	32,841
H22年	15,009	915	201	13,893	1,224	69	26	1,129	13,785	846	175	12,764
H23年	17,863	899	33	16,931	985	73	33	879	16,878	826	-	16,052
H24年	15,551	850	-	14,701	694	74	-	620	14,857	776	-	14,081
(H17~21年)												
長野県												
平均値	39,951	937	2,132	36,881	5,236	167	49	5,039	34,715	770	2,103	31,842
H22年	40,771	668	2,555	37,548	3,906	115	153	3,638	36,865	553	2,402	33,910
H23年	45,105	963	2,726	41,416	5,706	198	121	5,387	39,399	765	2,605	36,029
H24年	43,850	560	4,015	39,275	4,986	107	70	4,809	38,864	453	3,945	34,466

注1)20歳未満及び20歳以上(妊産婦・乳幼児を除く。)

表7 保健所が実施した精神保健福祉相談の被指導実人員一延人員、保健所、相談内容別

(単位:人)

年度	実人員	延人員 総数	老人精神 保健	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	心の健康 づくり	その他
(H17～21年) 平均値	159,049	436,494	11,343	139,284	20,383	4,320	11,551	31,777	211,957
H22年	154,541	410,051	13,410	131,620	16,594	3,315	9,219	36,565	199,328
H23年	153,235	406,002	11,342	128,595	15,230	3,075	8,434	44,339	194,987
H24年	162,097	442,110	13,562	147,704	15,959	3,501	8,726	58,745	193,913
(H17～21年) 平均値	1,003	1,915	45	363	136	4	31	100	1,238
H22年	784	1,468	59	131	88	-	34	195	961
H23年	624	1,057	24	191	79	1	3	145	614
H24年	605	1,012	26	140	66	-	3	209	568
(H17～21年) 平均値	2,707	5,623	256	1,543	357	30	212	360	2,867
H22年	1,698	2,903	88	1,018	116	2	27	272	1,380
H23年	1,677	3,121	53	841	113	10	68	545	1,491
H24年	1,921	3,687	68	824	240	15	105	539	1,896
(H17～21年) 平均値	3,181	5,239	77	848	245	12	33	541	3,482
H22年	3,662	6,915	65	418	175	5	22	996	5,234
H23年	5,887	10,889	188	1,076	341	11	52	1,735	7,486
H24年	3,946	13,742	327	1,332	491	17	57	2,181	9,337
(H17～21年) 平均値	1,897	4,097	121	362	145	118	77	167	3,106
H22年	2,446	3,259	77	131	125	86	68	183	2,589
H23年	1,230	2,350	114	262	81	68	80	401	1,344
H24年	1,856	5,031	169	88	168	131	224	2,217	2,034
(H17～21年) 平均値	1,450	2,705	146	1,253	182	15	155	295	659
H22年	1,599	2,982	171	1,372	160	11	230	503	535
H23年	1,900	3,442	211	1,694	202	27	300	423	585
H24年	1,746	3,446	109	1,426	132	14	145	743	877

表8 保健所が実施した精神保健福祉訪問指導の被指導実人員一延人員、保健所、指導内容別

年度	実人員	延人員 総数	老人精神 保健	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	心の健康 づくり	その他	
										(単位:人)
(H17～21年)										
平均値	62,684	160,078	9,162	52,357	6,282	1,493	2,401	11,515	76,869	
H22年	57,009	145,196	7,130	39,728	5,741	1,703	2,481	13,610	74,803	
H23年	61,106	149,551	6,334	37,403	5,433	1,313	2,519	17,559	78,990	
H24年	60,648	153,753	7,110	38,104	5,848	1,540	2,334	19,604	79,213	
(H17～21年)										
平均値	668	1,003	21	191	60	2	3	50	678	
H22年	423	711	20	215	39	3	11	103	320	
H23年	423	694	9	204	51	-	1	45	384	
H24年	1,202	1,560	60	128	64	1	3	829	475	
(H17～21年)										
平均値	1,434	4,184	184	1,271	111	17	32	157	2,412	
H22年	910	2,524	128	721	55	8	4	180	1,428	
H23年	1,335	3,372	88	1,075	44	2	12	777	1,374	
H24年	1,720	4,134	113	913	84	15	27	948	2,034	
(H17～21年)										
平均値	467	1,014	29	340	34	7	4	127	474	
H22年	301	631	13	279	26	-	4	129	180	
H23年	3,016	3,538	92	202	125	1	16	856	2,246	
H24年	569	1,142	61	252	50	3	1	192	583	
(H17～21年)										
平均値	957	2,252	53	380	59	56	16	71	1,616	
H22年	764	2,154	58	173	69	88	46	215	1,505	
H23年	681	1,994	51	257	55	69	75	369	1,118	
H24年	689	1,778	86	101	73	75	58	255	1,130	
(H17～21年)										
平均値	1,442	3,274	250	1,713	185	26	46	168	885	
H22年	1,860	3,730	265	1,823	238	41	95	416	852	
H23年	1,822	3,745	357	1,915	141	39	99	492	702	
H24年	1,818	3,768	255	1,726	196	29	55	638	869	

表9 市区町村が実施した精神保健福祉相談の被指導実人員一延人員、市区町村、相談内容別

(単位:人)

年度	実人員	延人員 総数	老人精神 保健	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	心の健康 づくり	その他
(H17～21年) 平均値	224,954	598,762	33,592	214,442	26,005	4,334	10,256	57,409	252,724
H22年	239,425	644,075	30,214	226,609	24,932	3,635	10,330	77,004	271,351
H23年	246,397	651,762	29,429	226,304	23,415	3,953	11,199	96,440	261,022
H24年	260,935	703,677	31,749	251,331	24,406	4,257	12,404	106,157	273,373
(H17～21年) 平均値	5,061	13,218	378	5,321	274	19	80	792	6,355
H22年	2,813	11,206	175	8,481	159	-	37	863	1,491
H23年	6,965	15,766	569	8,303	228	5	98	4,817	1,746
H24年	4,612	13,536	273	9,801	333	10	72	1,497	1,550
(H17～21年) 平均値	4,879	13,212	667	6,918	458	40	383	1,258	3,488
H22年	2,008	5,872	88	2,454	128	2	696	1,008	1,496
H23年	5,151	12,849	827	6,317	487	31	250	2,560	2,377
H24年	6,022	15,004	726	6,549	639	48	268	2,643	4,131
(H17～21年) 平均値	4,227	6,562	394	1,625	236	13	95	1,082	3,116
H22年	3,733	6,478	193	963	148	15	106	1,761	3,292
H23年	4,371	8,305	532	1,419	216	17	127	3,474	2,520
H24年	4,569	10,105	872	2,024	404	5	129	3,159	3,512
(H17～21年) 平均値	1,899	4,410	309	1,505	101	22	103	414	1,956
H22年	1,949	3,804	117	1,304	62	14	74	522	1,711
H23年	2,190	4,960	558	1,318	131	24	106	596	2,227
H24年	1,994	5,071	339	1,572	106	19	117	583	2,335
(H17～21年) 平均値	5,188	14,137	2,325	5,341	762	36	382	1,959	3,331
H22年	5,646	14,494	2,067	5,901	641	47	249	2,692	2,897
H23年	5,444	15,731	1,897	7,380	606	51	340	2,231	3,226
H24年	5,521	15,940	1,873	5,234	651	23	363	2,536	5,260

表10 市区町村が実施した精神保健福祉訪問指導の被指導実人員－延人員、市区町村、指導内容別

(単位:人)

年度	実人員	延人員 総数	老人精神 保健	社会復帰 アルコール	薬物	思春期	心の健康 づくり	その他	
(H17～21年) 平均値	98,082	253,954	31,285	83,433	11,158	1,662	3,352	23,180	99,884
H22年	99,770	250,598	26,817	70,474	10,603	1,789	3,224	31,212	106,479
H23年	107,644	271,262	26,093	73,521	10,688	1,530	3,785	40,456	115,189
H24年	116,469	290,807	29,102	76,029	13,208	1,856	3,778	44,951	121,883
(H17～21年) 平均値	1,907	3,874	397	1,730	212	8	30	528	969
H22年	1,639	3,481	263	1,356	180	3	22	714	943
H23年	3,366	7,972	596	1,558	332	8	52	2,326	3,100
H24年	2,950	5,555	511	1,912	429	-	78	1,488	1,137
(H17～21年) 平均値	3,405	10,302	727	5,477	364	27	152	467	3,088
H22年	926	2,879	128	1,076	55	8	4	180	1,428
H23年	4,140	11,186	949	4,627	602	23	162	2,520	2,303
H24年	6,124	15,368	1,357	5,011	1,007	40	183	3,074	4,696
(H17～21年) 平均値	1,519	3,484	494	1,352	145	15	37	379	1,064
H22年	1,324	3,219	480	1,226	156	8	69	653	627
H23年	4,372	8,723	964	1,225	294	-	36	2,291	3,913
H24年	2,858	7,789	1,321	1,446	547	12	58	2,010	2,395
(H17～21年) 平均値	1,490	4,030	289	1,841	92	19	52	303	1,434
H22年	1,062	2,839	117	1,099	34	22	36	269	1,262
H23年	1,354	3,123	469	908	32	12	17	324	1,361
H24年	1,320	2,919	391	705	90	39	52	470	1,172
(H17～21年) 平均値	3,858	11,632	1,689	5,236	741	49	256	954	2,707
H22年	4,324	11,985	1,460	4,596	836	86	194	1,762	3,051
H23年	4,343	12,898	1,431	5,347	585	32	282	2,242	2,979
H24年	4,510	13,007	1,470	4,264	756	67	214	2,342	3,894

表11 都道府県常勤・非常勤保健師数(各年5月1日現在)

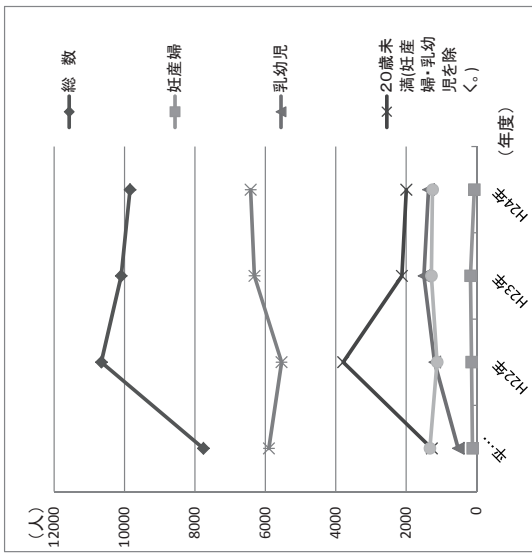
年度	(単位:人)					非常勤 総数
	①本庁	②教育委員 会等	③保健所	①~③以外 の施設	非常勤 総数	
全国	5,058	691	3,730	637	6,624	
H21年	4,975	700	3,680	595	10,445	
H22年	4,972	708	3,671	593	15,921	
H23年	4,959	704	3,654	571	16,667	
H24年	4,929	710	3,628	551	17,413	
H25年	4,941	747	3,605	548	18,327	
H26年	64	9	39	16	25	
岩手県	63	10	38	15	23	
H22年	62	11	38	13	0	
H23年	63	6	44	11	148	
H24年	64	6	46	10	0	
H25年	64	6	47	9	29	
H26年	96	15	67	14	0	
宮城県	98	18	65	15	0	
H22年	97	17	66	14	0	
H23年	101	14	71	16	0	
H24年	102	14	72	16	0	
H25年	107	15	77	15	0	
H26年	110	13	84	13	501	
福島県	109	14	81	14	300	
H22年	110	16	82	12	537	
H23年	112	15	83	14	968	
H24年	112	15	84	13	376	
H25年	120	20	87	13	288	
H26年	98	11	73	14	49	
茨城県	99	12	72	15	0	
H22年	100	14	75	11	15	
H23年	98	14	76	8	55	
H24年	99	13	75	11	367	
H25年	100	13	75	12	716	
H26年	101	13	75	13	20	
長野県	97	14	69	14	454	
H22年	98	13	73	12	69	
H23年	99	12	74	11	87	
H24年	95	11	71	11	81	
H25年	98	13	71	12	21	

表12 市区町村の常勤・非常勤保健師数(各年5月1日現在)

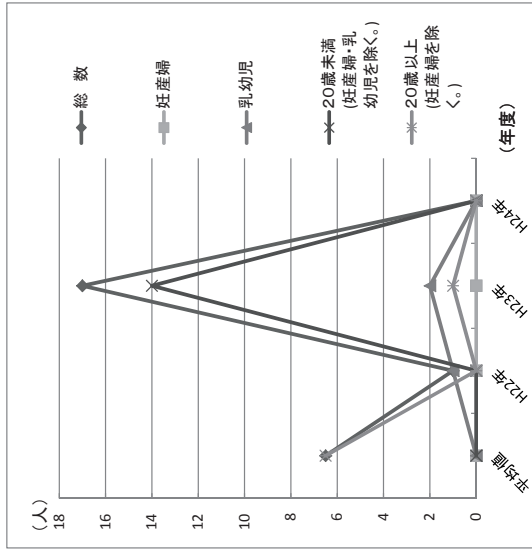
年度	常勤 総数	(単位:人) (単位:人日)					非常勤 総数
		①本庁	②市町村 保健センター	③市町村保健セン ター類似施設等	④①～③以 外の施設	⑤	
H21年	19,051	9,117	7,992	1,723	219	177,033	
H22年	19,097	9,380	7,865	1,650	202	197,461	
H23年	19,031	9,402	7,825	1,605	199	230,676	
H24年	19,089	8,255	7,226	1,314	2,294	241,174	
H25年	19,326	8,197	7,278	1,305	2,546	260,101	
H26年	19,513	7,827	7,657	1,522	2,507	274,929	
H21年	378	153	169	48	8	3,452	
H22年	377	169	157	45	6	5,243	
H23年	378	162	175	36	5	5,172	
H24年	382	163	113	46	60	4,518	
H25年	393	164	123	44	62	5,797	
H26年	390	157	122	51	60	5,893	
H21年	480	277	129	73	1	1,976	
H22年	482	281	144	57	0	1,737	
H23年	483	302	130	50	1	1,906	
H24年	477	294	112	23	48	2,364	
H25年	493	286	129	24	54	2,535	
H26年	494	283	120	34	57	2,393	
H21年	415	204	189	15	7	831	
H22年	417	212	168	31	6	1,355	
H23年	422	232	151	34	5	1,675	
H24年	406	221	117	37	31	2,318	
H25年	417	227	124	33	33	3,352	
H26年	429	204	161	38	26	2,444	
H21年	620	159	407	46	8	6,190	
H22年	629	186	361	75	7	5,209	
H23年	627	187	372	65	3	5,226	
H24年	625	164	350	58	53	5,604	
H25年	636	123	358	70	85	7,397	
H26年	648	130	370	56	92	6,838	
H21年	712	405	225	76	6	7,863	
H22年	700	409	208	80	3	8,262	
H23年	705	428	199	77	1	11,583	
H24年	703	360	195	61	87	12,376	
H25年	724	383	176	58	107	14,645	
H26年	730	367	202	55	106	15,447	

図1-1 岩手県(保健所表)

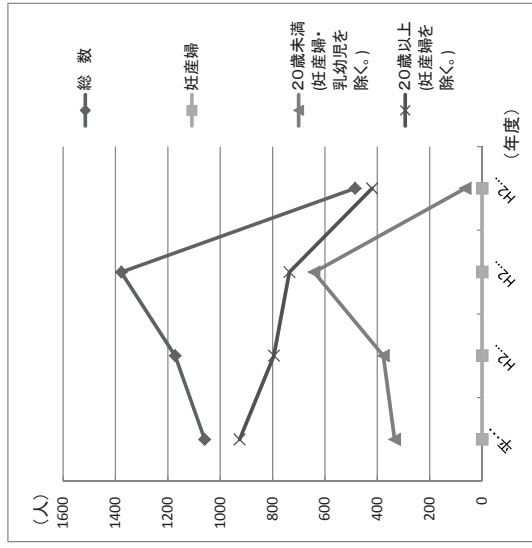
栄養指導(訪問)



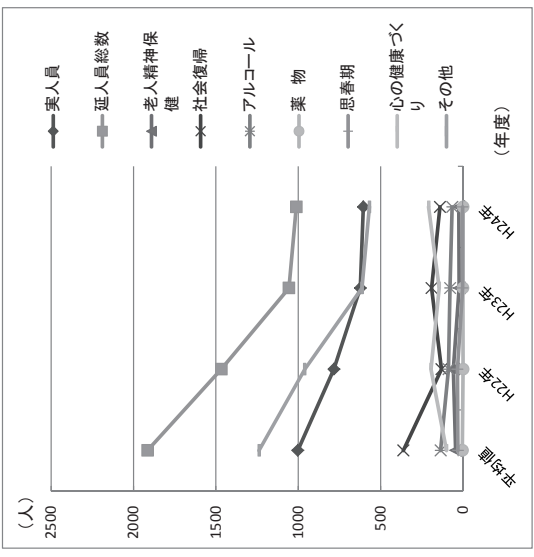
栄養指導(訪問)



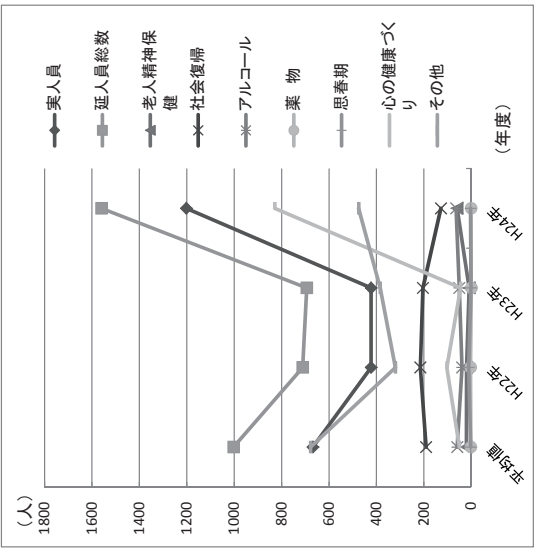
運動指導



精神保健福祉相談



精神保健福祉訪問指導



保健師(常勤及び非常勤)

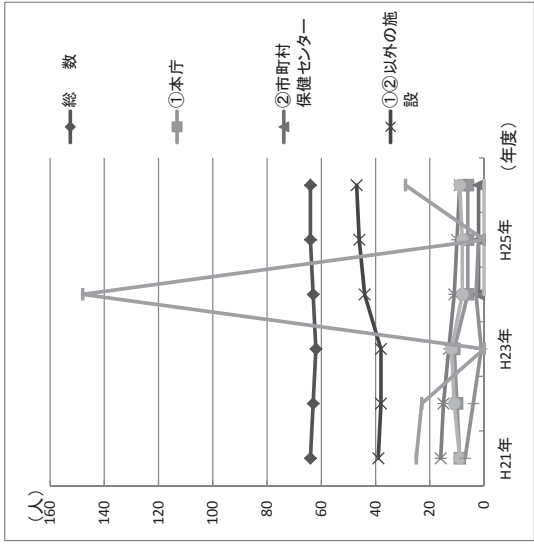
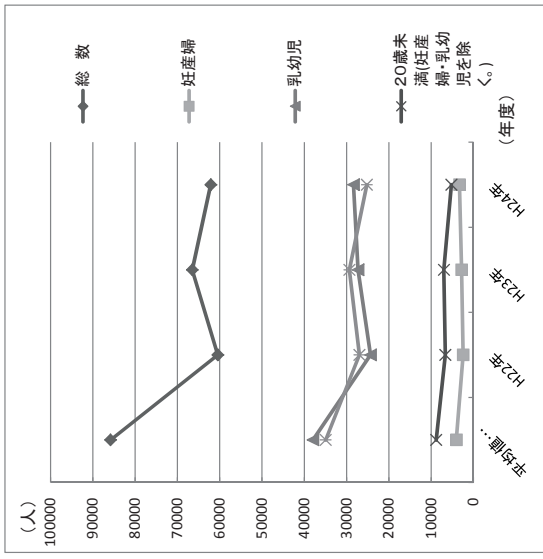
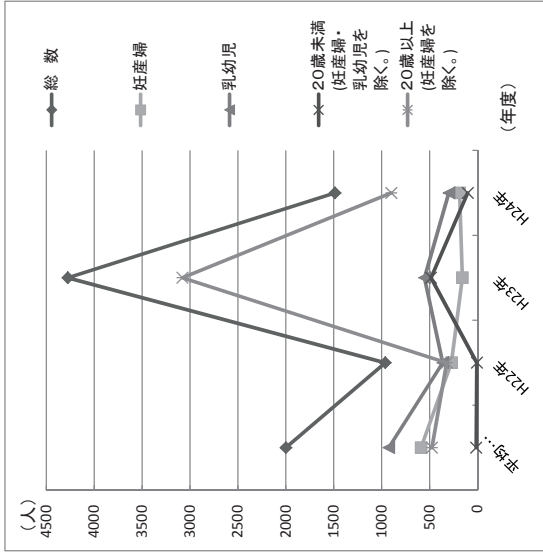


図1-2 岩手県(市町村表)

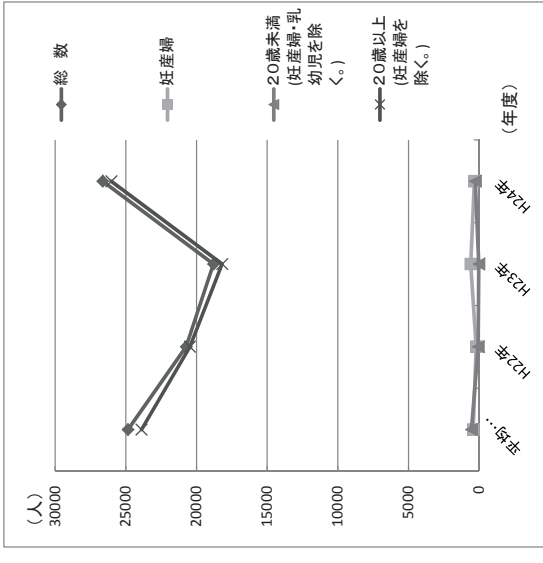
栄養指導(訪問を除く)



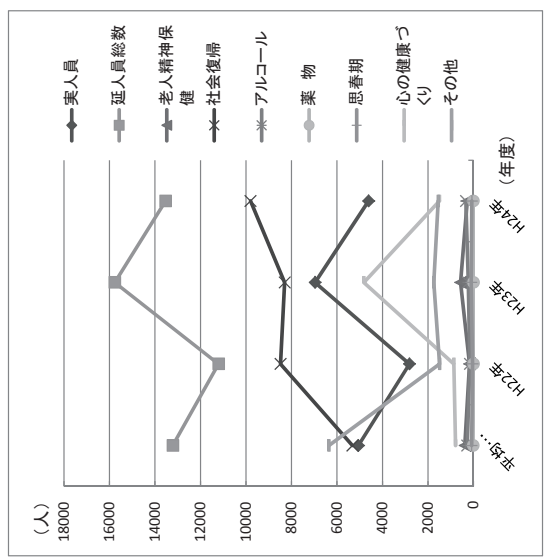
栄養指導(訪問)



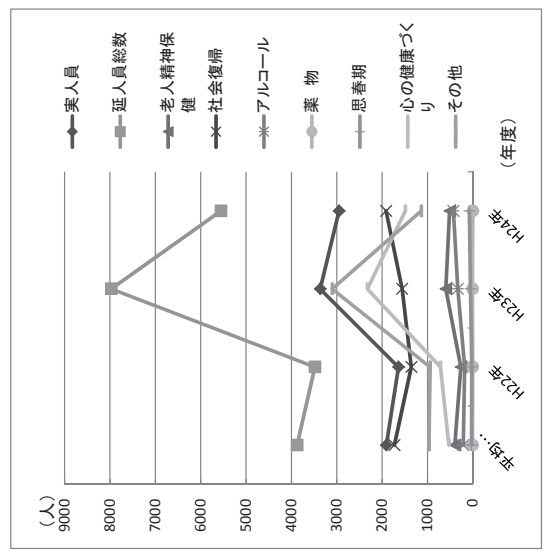
運動指導



精神保健福祉相談



精神保健福祉訪問指導



保健師(常勤及び非常勤)

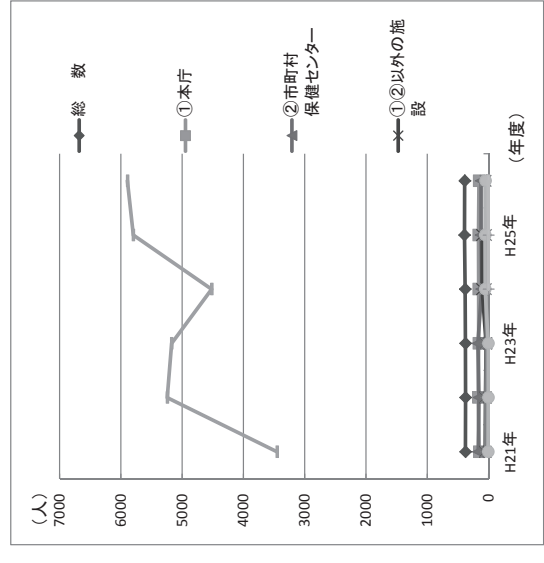
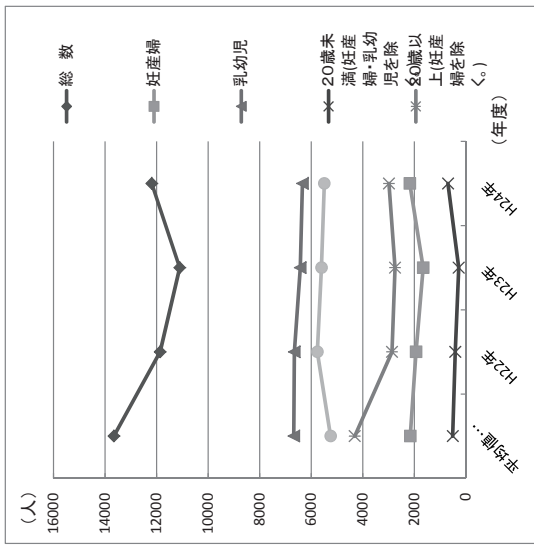
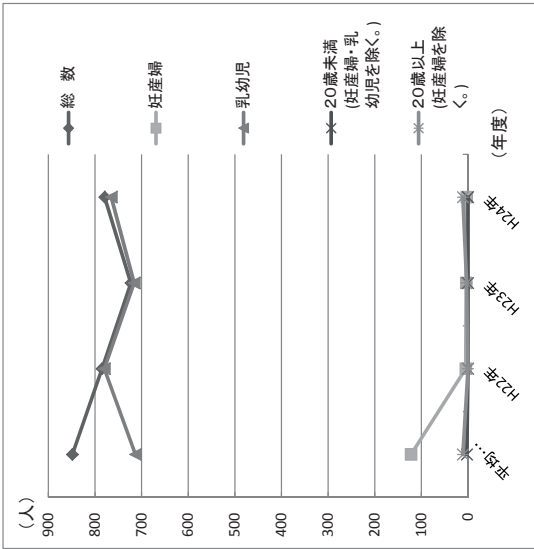


図2-1 宮城県(保健所表)

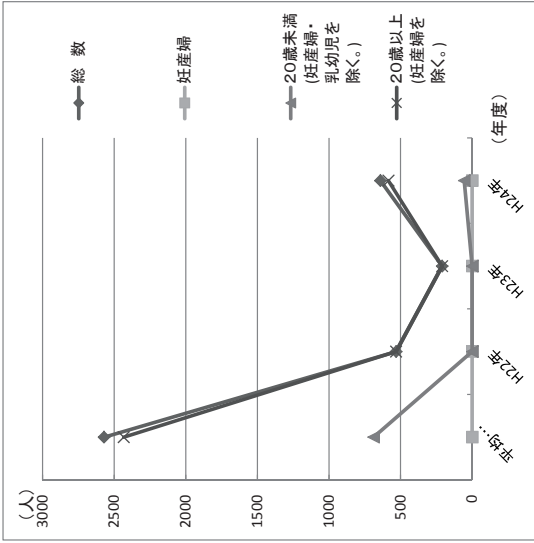
栄養指導(訪問を除く)



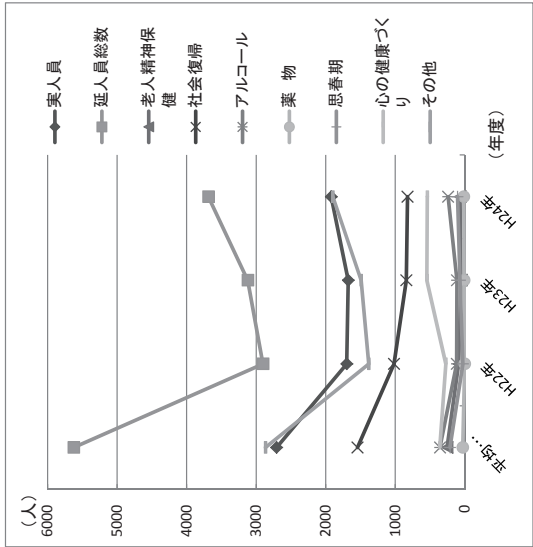
栄養指導(訪問)



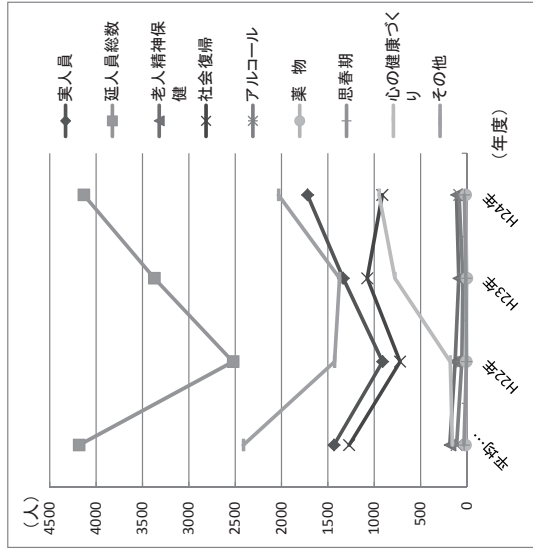
運動指導



精神保健福祉相談



精神保健福祉訪問指導



保健師(常勤及び非常勤)

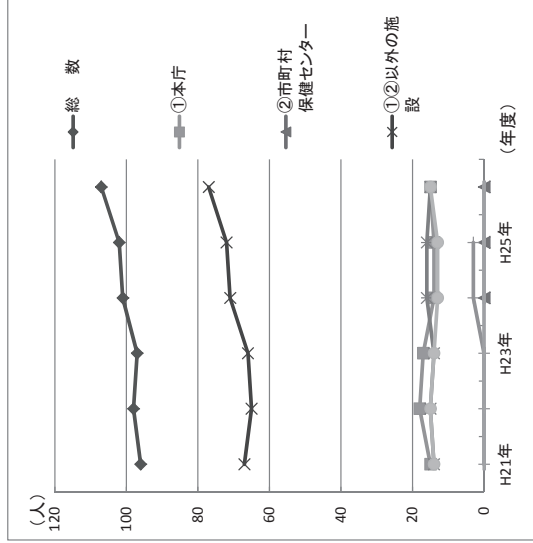
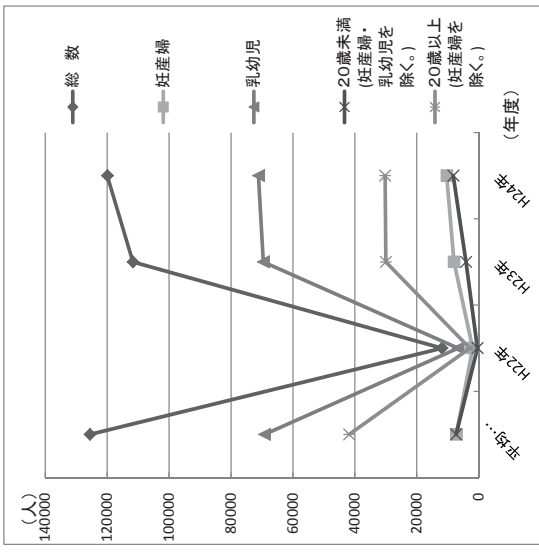
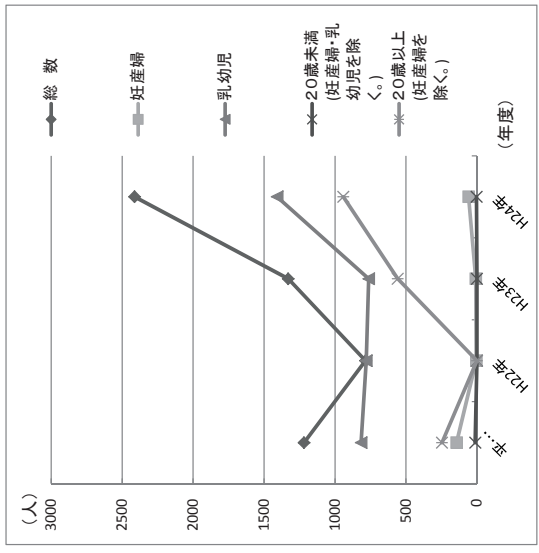


図2-2 宮城県(市町村表)

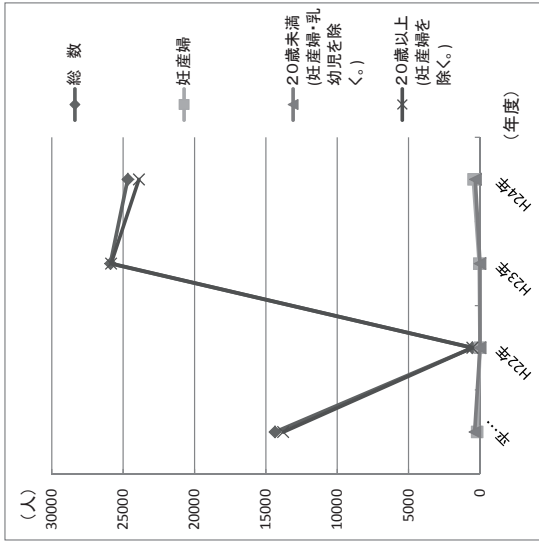
栄養指導(訪問)



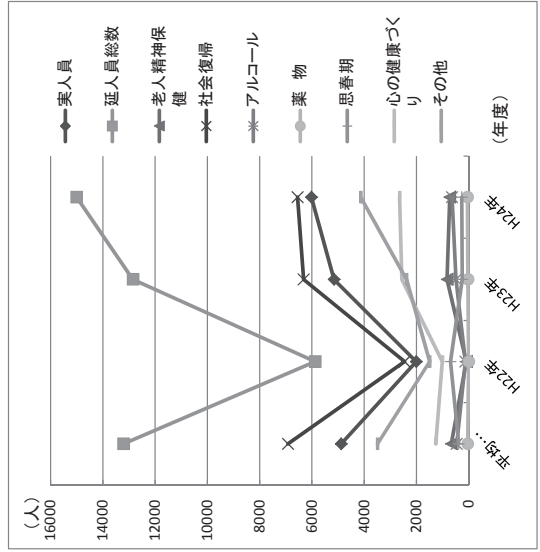
栄養指導(訪問)



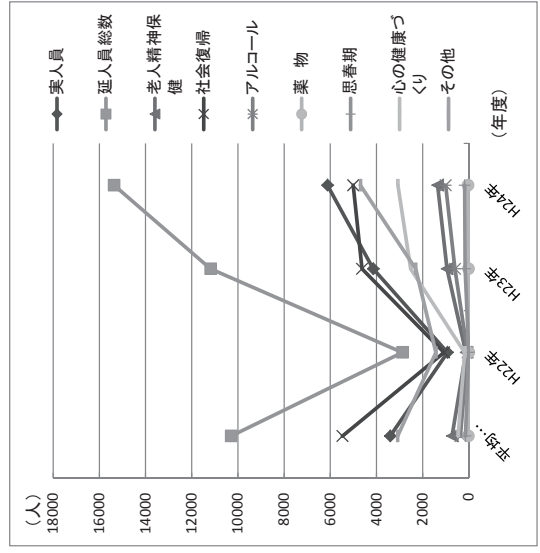
運動指導



精神保健福祉相談



精神保健福祉訪問指導



保健師(常勤及び非常勤)

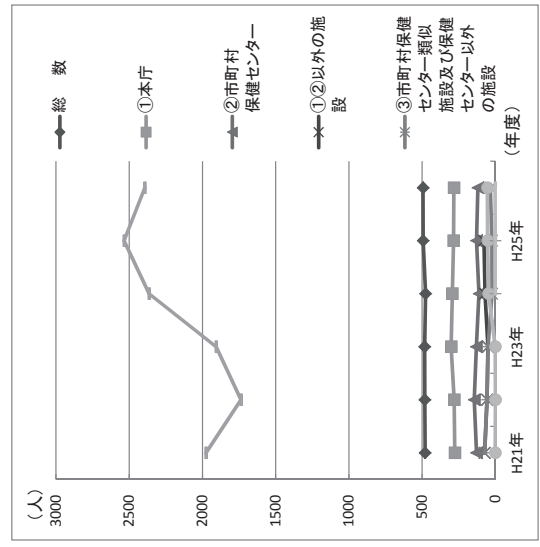
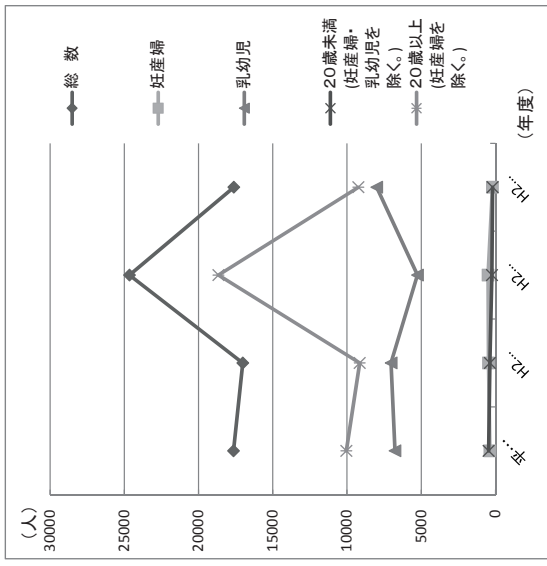
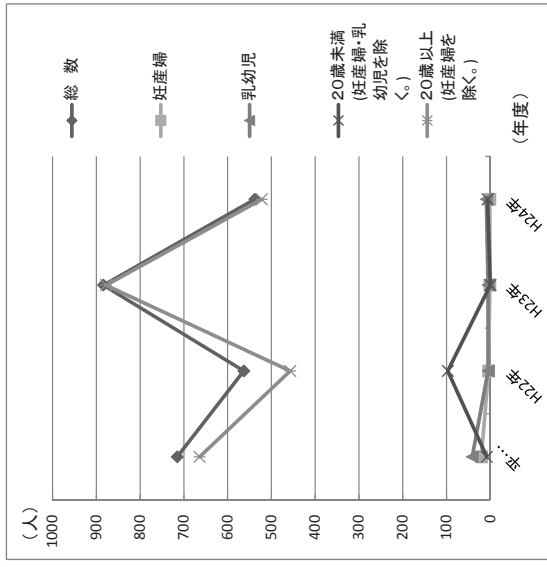


図3-1 福島県(保健所表)

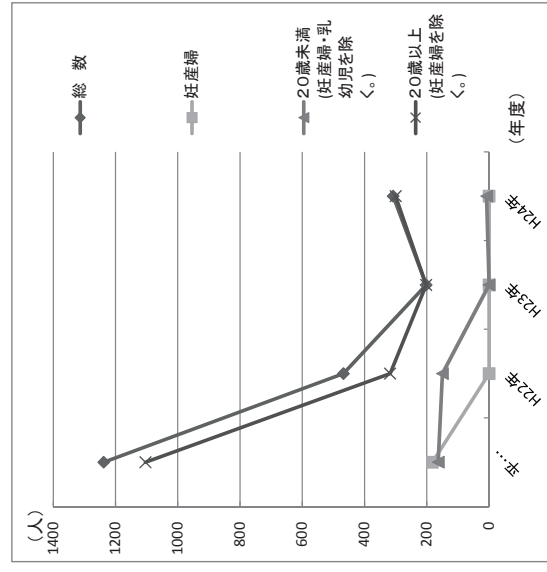
栄養指導(訪問を除く)



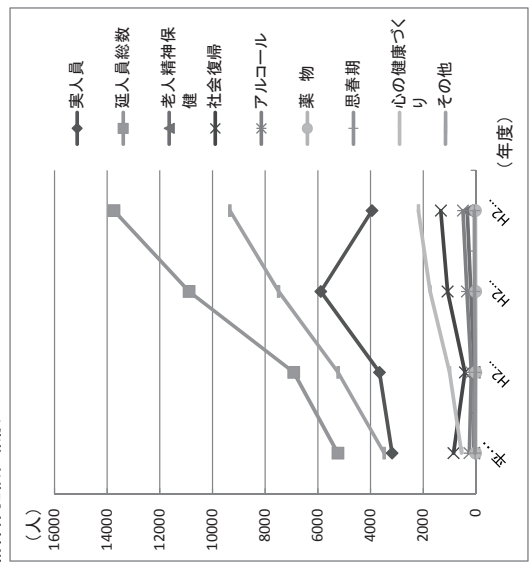
栄養指導(訪問)



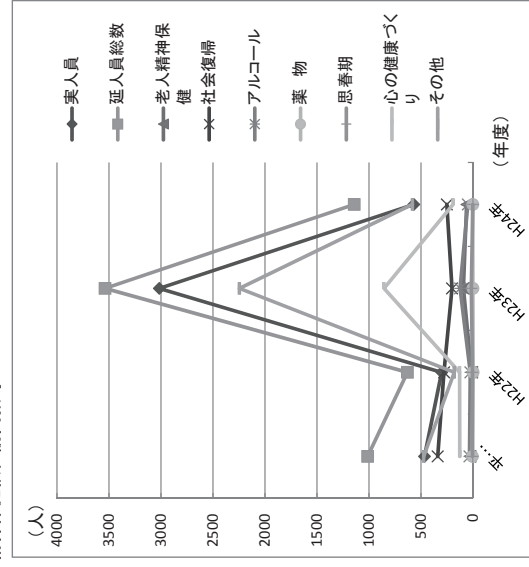
運動指導



精神保健福祉相談



精神保健福祉訪問指導



保健師(常勤及び非常勤)

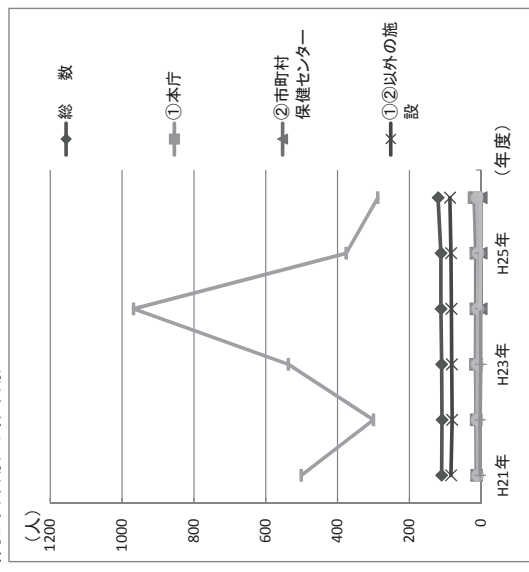
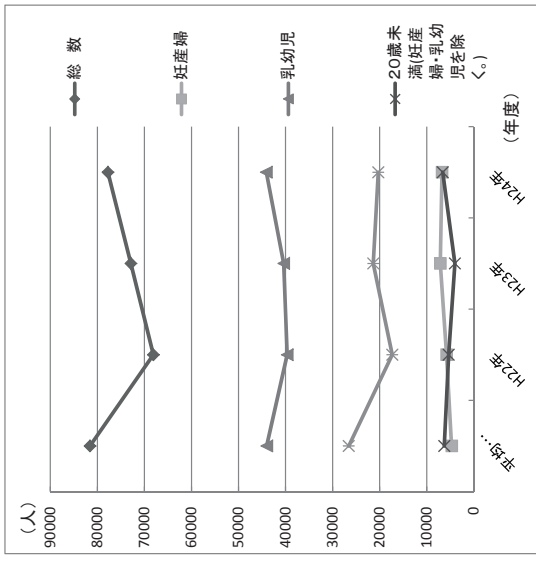
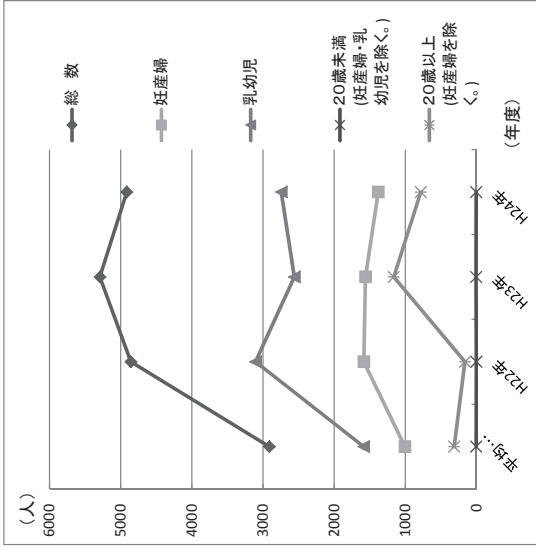


図3-2 福島県(市町村表)

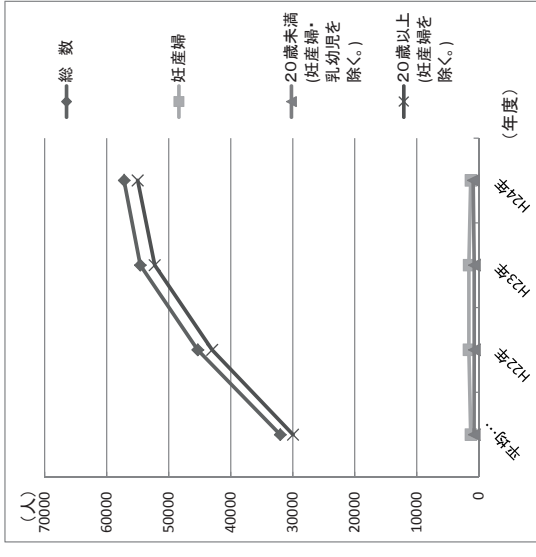
栄養指導(訪問を除く)



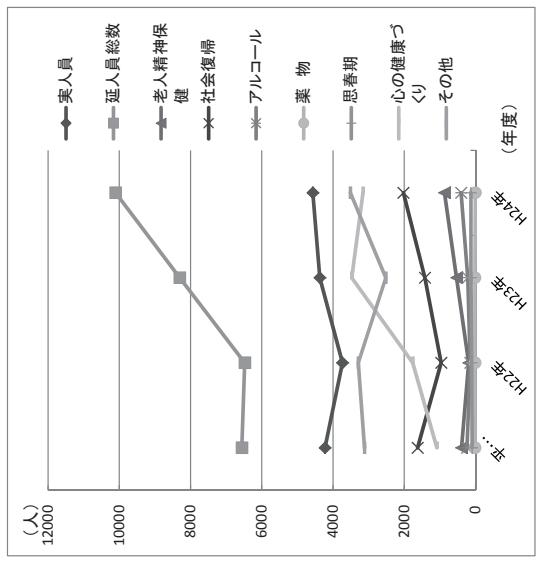
栄養指導(訪問)



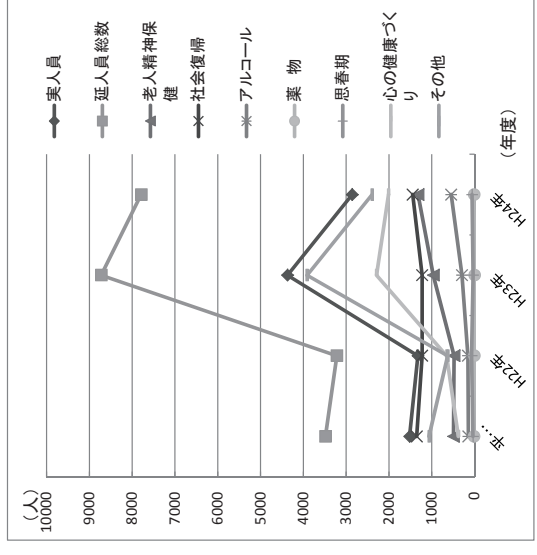
運動指導



精神保健福祉相談



精神保健福祉訪問指導



保健師(常勤及び非常勤)

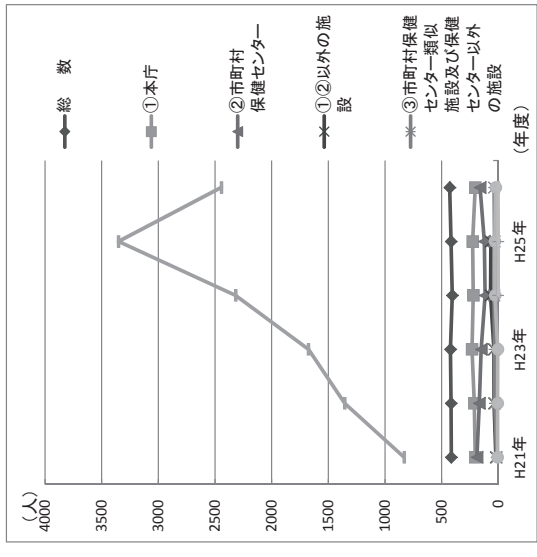
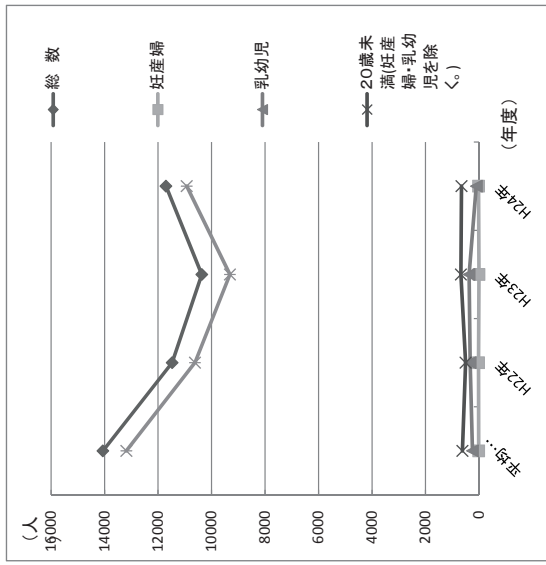
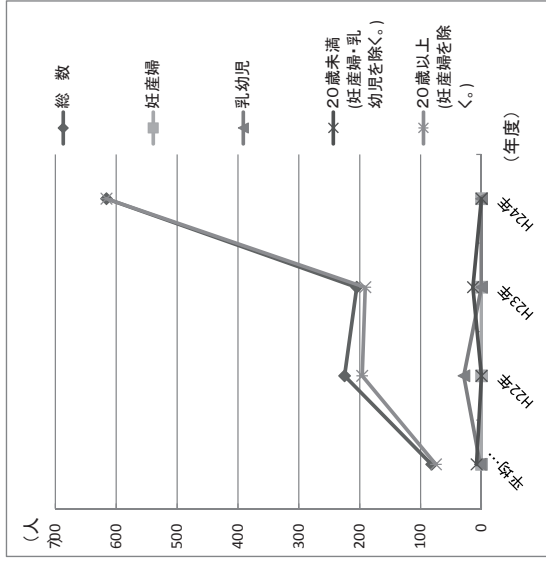


図4-1 茨城県(保健所表)

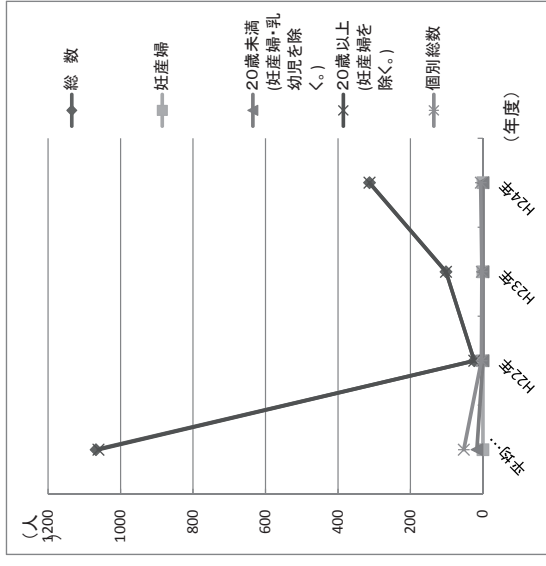
栄養指導(訪問を除く)



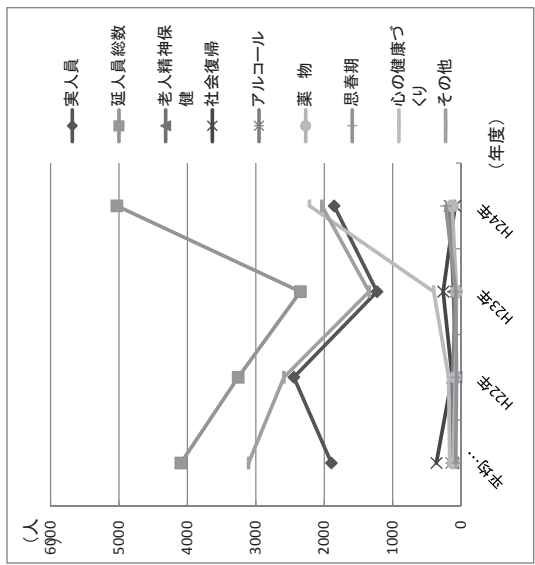
栄養指導(訪問)



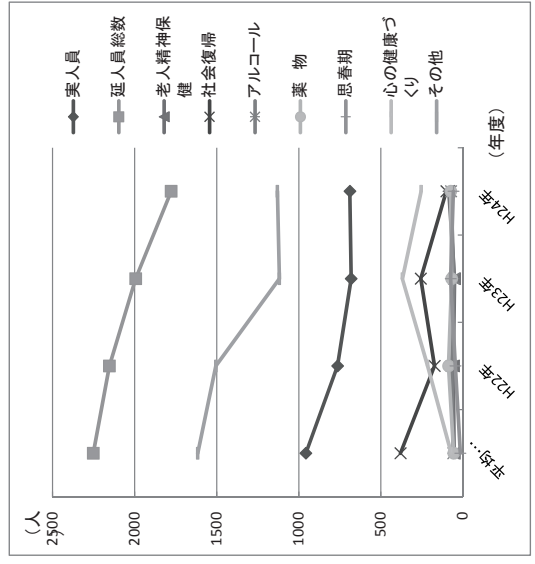
運動指導



精神保健福祉相談



精神保健福祉訪問指導



保健師(常勤及び非常勤)

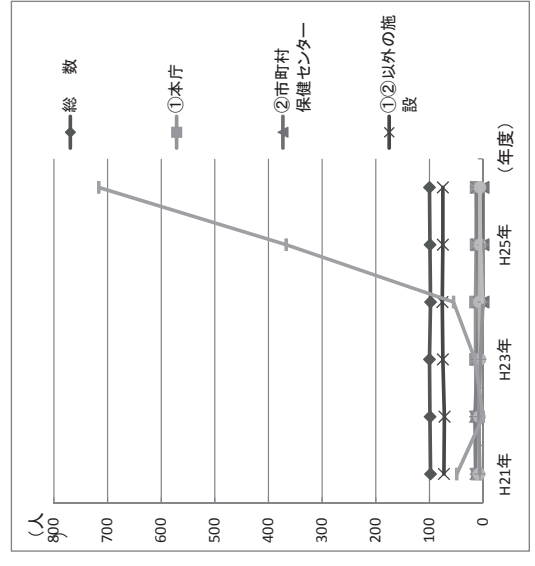
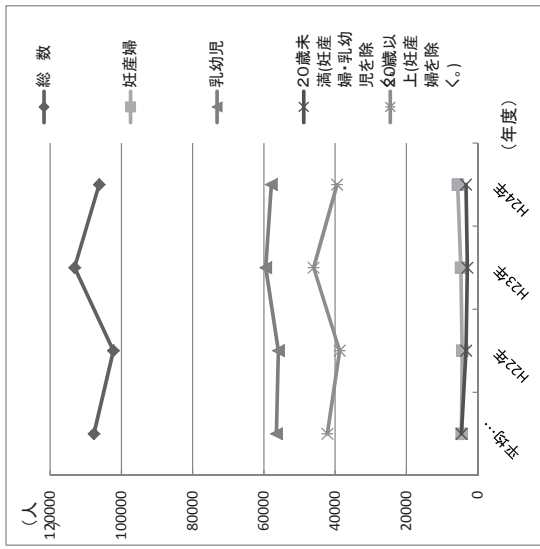
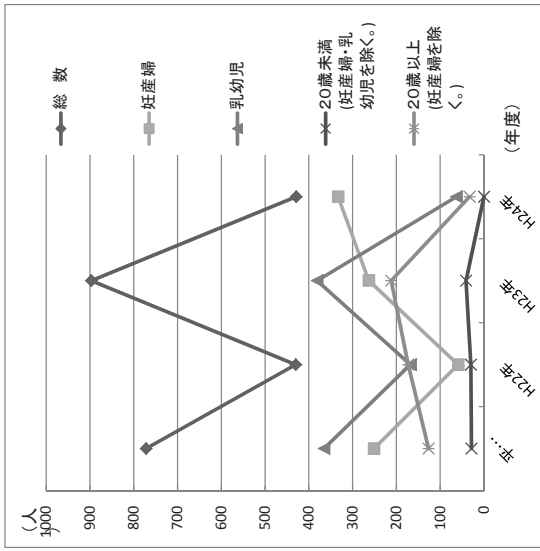


図4-2 茨城県(市町村表)

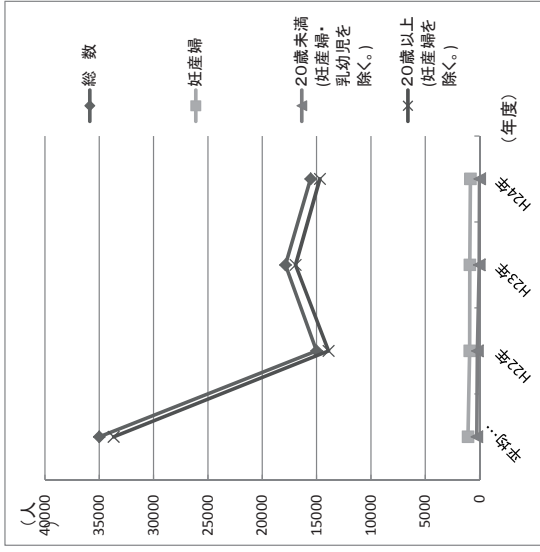
栄養指導(訪問を除く)



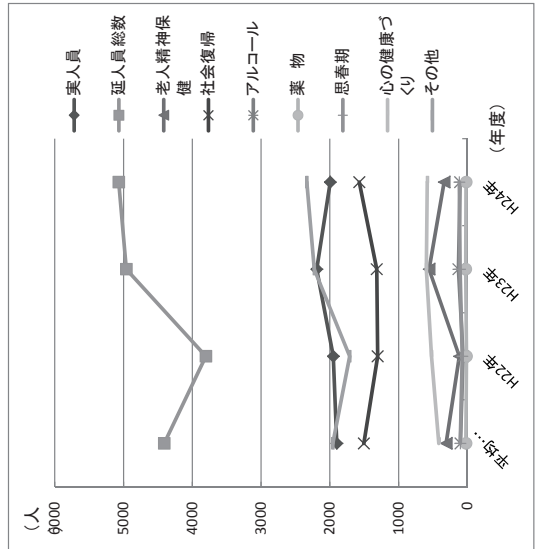
栄養指導(訪問)



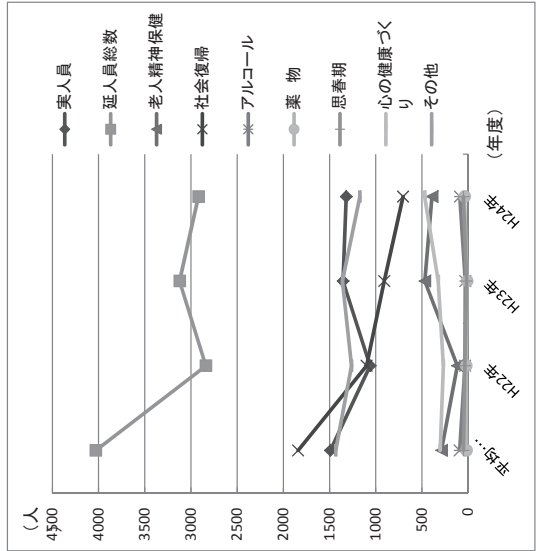
運動指導



精神保健福祉相談



精神保健福祉訪問指導



保健師(常勤及び非常勤)

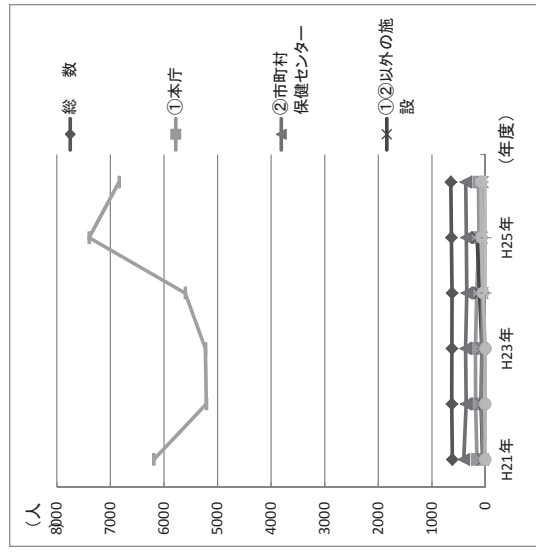
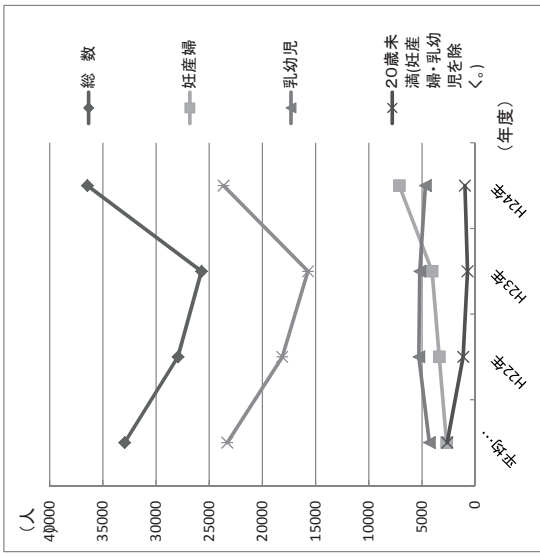
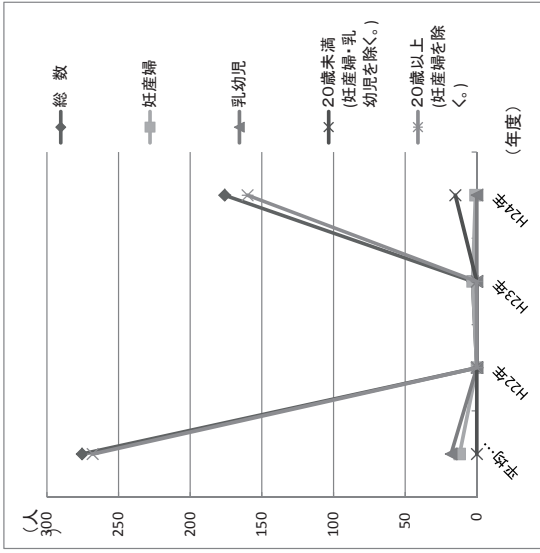


図5-1 長野県(保健所表)

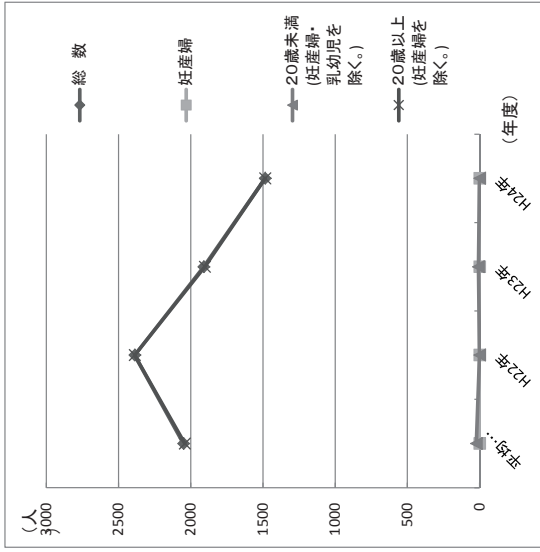
栄養指導(訪問を除く)



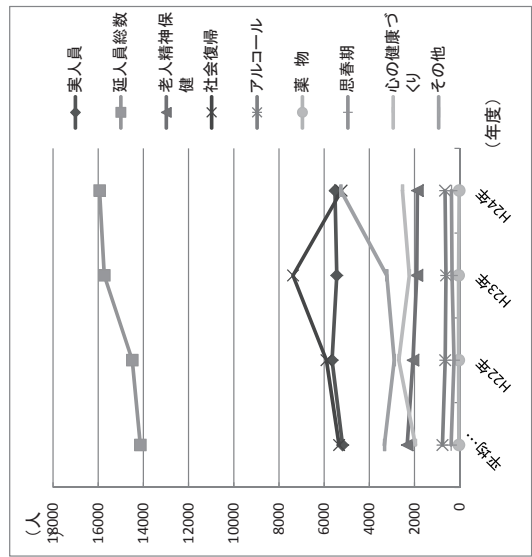
栄養指導(訪問)



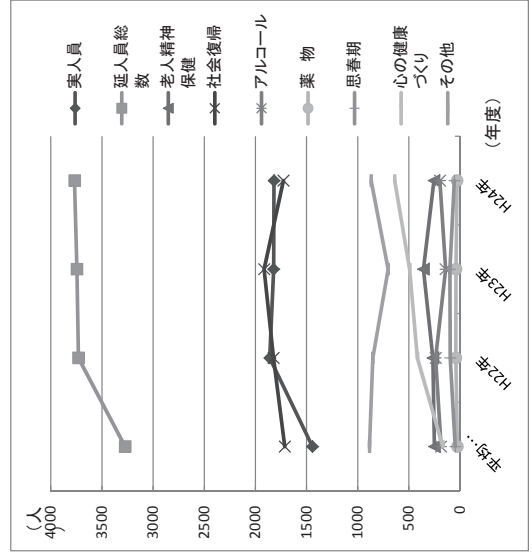
運動指導



精神保健福祉相談



精神保健福祉訪問指導



保健師(常勤及び非常勤)

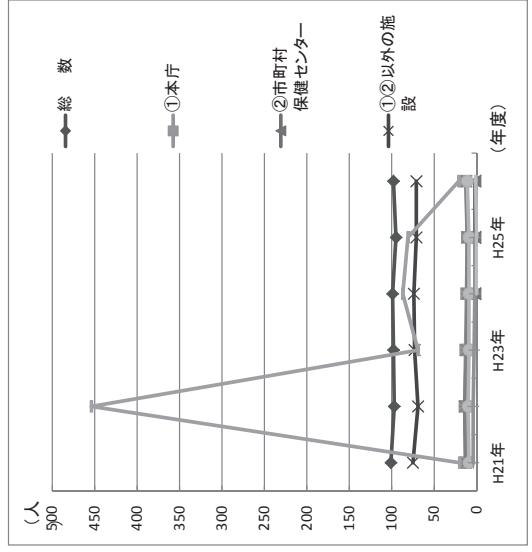
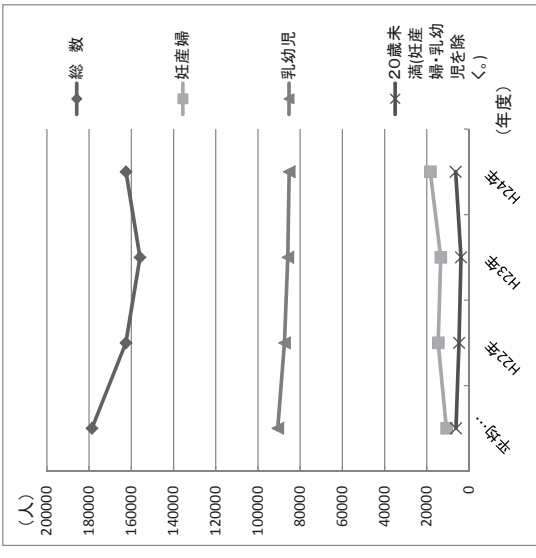
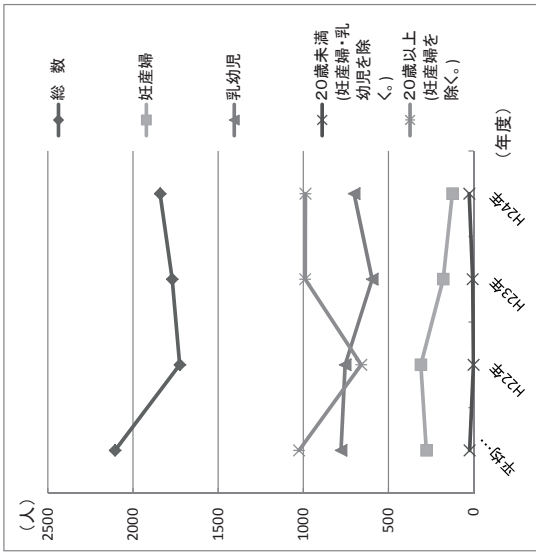


図5-2 長野県(市町村表)

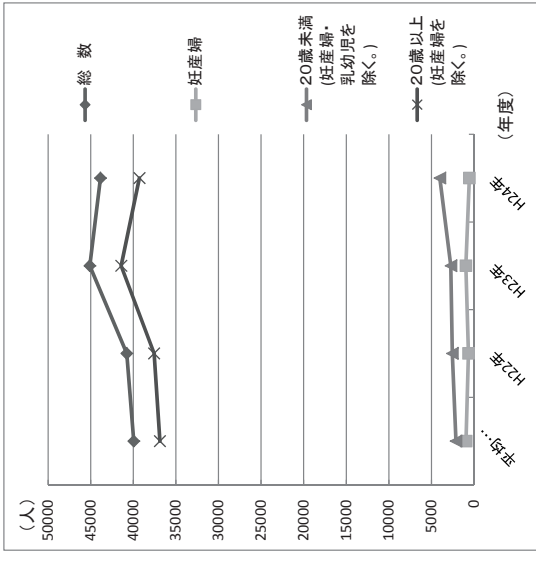
栄養指導(訪問を除く)



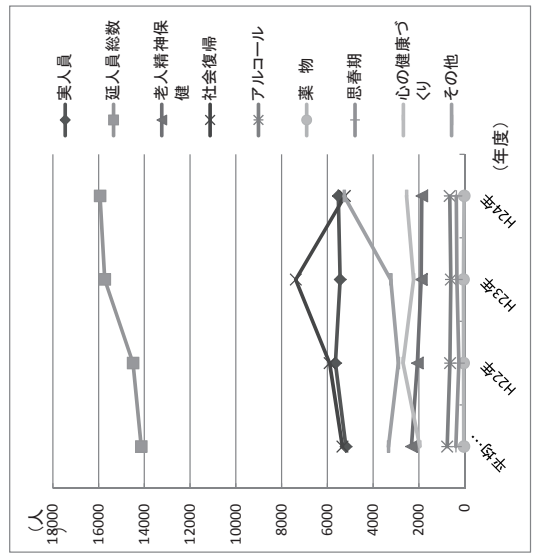
栄養指導(訪問)



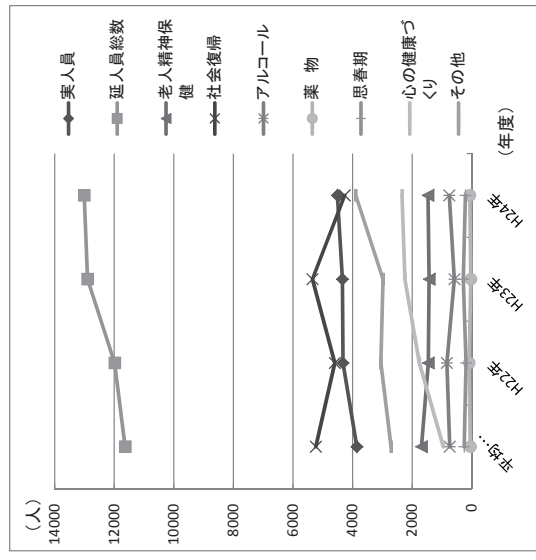
運動指導



精神保健福祉相談



精神保健福祉訪問指導



保健師(常勤及び非常勤)

